

令和3年度 まちづくり地区懇談会 各区質疑応答・追加回答内容

(令和3年7月3日から10月4日まで各区公民館で開催)

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、 <u>「回答済」に関する追加回答事項などを記載</u>
1	沢区	人口・移住定住	<p>人口推計について、データを見て分かってきたが南箕輪村は村外から来ている方が多いのか。 →南箕輪村の増加は伊那市、箕輪町からの転入が多い。景気の動向にもよるが、郡外と南箕輪、郡外と箕輪を比べるとほとんど同じ。箕輪と南箕輪を比べると4：6もしくは5：5の割合。 ・南箕輪村と箕輪は同じということか。 →南箕輪村は20代の転入が多い時期があった。南箕輪は村外から入った20代が多い。箕輪は町外にでていった20代が多い。箕輪は25,000弱の町で例年180～190人子どもが生まれていたが、去年は大幅に減った。20代の女性の数が違う。自然増をいかに増やすか。郡外、県外からの転入を増やさないといけない。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
2	沢区	道路・交通安全	<p>コロナワクチン接種の件。スムーズにいったと思う。全体的に他市町村に比べ良かった。 町道2号線、溝蓋がおちるとの話。対処していただいた。 天竜川の伊那路橋の上下、堆積物が溜まっている。大雨が降った場合、天竜川の水量が増える。国の方へ要望していただきたい。 伊那路橋上流の横断水路の下から伊那路橋下の水道橋くらいまで。流木が埋まっている。 県道2号線ローソンまで。グリーンベルトがありローソンの信号までは右にあるが、ローソン信号の付近が複雑。 →天竜川の件は天竜川河川事務所に相談する。三日町地籍から下もあるのでどちらが優先になるか。流木がある。 ローソン前後のグリーンベルトの話。全て県道になった。県に願います。来週現地踏査があるので要望したい。ローソンの信号の問題はいろいろな経過がある。西側の建物が空いていたが今は使われていて、難しい問題になっている。県に相談する。グリーンベルトについては必要だと思っている。線形が良くないので、その部分を県がどのように考えてくれるか。将来的に考えていかなければならない。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	
3	沢区	消防・防災	<p>ハザードマップについて、箕輪町と国交省のハザードマップが違っている。今までは箕輪町のハザードマップしか見ていなかった。マスコミは国交省のハザードマップを見ているのではないか。箕輪町ハザードマップでは私の家は土石流の危険溪流からは外れている。今回、国交省ハザードマップを見たら入っている。どれを見たらよいか。たまたま私の住んでいるところだが、他にもあるかもしれない。後ほど資料を渡す。 →土石流については可能性がないわけではない。通常のレッドゾーン、イエローゾーンについては県が調査しているので齟齬がでることはない。桑沢川の付近か。 ・その部分。箕輪町と上伊那の安心マップは同じだと思っている。危機意識はもった方が良くと思う。これを見ている人は何人もいるので確認してほしい。 →確認する。 ・自分の住んでいるところに色がついているかというところ。ズレが生じるのはいかがなものか。 →承知しました。</p>	総務課	未回答	<p>総務課から沢区長へ回答済み</p> <p>防災・SC推進室 箕輪町防災ハザードマップは、平成13年4月に施行された土砂災害防止法に基づいた基準で土砂災害警戒区域等を図示したものです。国土交通省の重ねるハザードマップは、土砂災害防止法施行以前からある県の土砂災害危険箇所調査による土石流危険溪流の範囲が示されています。 町防災ハザードマップを確認いただいでての警戒区域の認識で間違いありませんが、危機意識は広くもっていただければと思います。</p>
4	沢区	ゴミ処理	<p>不法投棄のゴミがあるが、役員が片づけている。プラスチックごみの袋に入ってはいけないものが入っている。燃えるゴミにすれば良いものがプラスチックごみに入っている。非常に細かく分けているので、よく見ないとわからない。主なプラスチックごみ以外は燃えるゴミとして扱ってよいということができたありがたい。プラスチックごみが資源として使われているかわからないが、全部燃えるゴミにしていただけるとよいと思う。業者の方はルールどおりにやるのが当たり前だが、ゴミを出している人がわからない。全部持っていただければ嬉しい。 →汚れたものが入っていて持っていけないケースがある。チケットがなくてもプラスチックごみの袋は買える。持っていけないゴミはアパートの皆さんが多く、アパートの皆さんについては町で指導もしているのでお話ししてほしい。プラスチックごみについて、中身を業者の方が確認し、きれいなものについては資源としてパレットなどに使っている。</p>	住民環境課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
5	沢区	地域の繋がり・常会加入	<p>最近、常会に入らない人が増えている。常会は町の核だと思う。町としての対策は考えているか。</p> <p>→常会の加入率を振興計画の最も大事な要素にしてある。転入がある際には各区の紹介をさせていただき、区へお入りいただければありがたいという勧誘はしている。その上で区長さんのところに向いていただいている。少なくとも戸建ての皆さんには入っていただきたいと思っている。区費、常会費、加入金も含めると金額が高く入りにくいという方もいらっしゃる。沢区は年間2万くらいという記憶がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防費抜いて1万6千、財産権6万円。 <p>→全体を見て加入しやすい、活動しやすいことを長期的に考えていただきたい。若いみなさんにも、裕福でない方もいらっしゃる、田舎暮らしを求めてくる方はお金を求めている場合もある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財産権、現在は5年間で6万を分割という取組みも行っている。そういった面では苦にならないと思っている。減免等もやっている。区費をいただいて何に使っているかというところだが、防犯や道路、河川の負担金、工事については道路15%、河川30%を区で負担している。 <p>→区内の生活道路等は受益者が限定されている場所であり、誰もが使われる道路と違うという議論もある。職員の中でも考え方が異なる部分。分担金1億の仕事は8,500万の仕事にすればよいという考え方もある。しかし、そうすることにより沢区はできるけど三日町ではできないという案件もでてくる。15%の負担金により仕事ができる範囲が決まってくる。8,500万だと漏れがでてくる場合もある。町全体を考えて事業を決めていく。その議論を前からしてきていて現在に至っている。議論の余地はある。</p>	総務課	回答済	
6	沢区	空き家	<p>区の中に空き地があり所有者が分からない。草が生えゴミが捨てられている。常会としてもどうしてよいか分からない。空き地の問題。町の方では取り組んでいるか。</p> <p>→空き家、空き地を取り扱っているが、空き家は流通させたいと考えている。衛生上、防犯上の問題があるので対応しているが、追い付いていない現状もある。衛生上、課題になる空き地はあるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長田では3か所、1か所は1反歩程度の広さの空き地がある。きつねが住んでいる。畑の真ん中にポツンとあり、常会としても困っている。所有者は亡くなった、遠方にいるという話もある。ながた荘から下がったところに1つあり、他にも1組の方にも空き地がある。 <p>→場所を教えてほしい。藪になっているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そうです。 <p>→確認する。</p>	魅力発信室 住民環境課	未回答	<p>みのわの魅力発信室から 空き家や敷地の管理についてはU・Iターン推進係へお知らせいただければと思います。 所有者等へ通知で適正な管理をお願いすることになりますが、現地を確認し、状況により区や常会に相談させていただきます。</p>

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、 <u>「回答済」に関する追加回答事項などを記載</u>
7	沢区	地域の繋がりがり・常会加入	<p>区民の誰もが笑顔でいられる地域づくりということで連絡員の皆さんに配布と回収をお願いしてアンケートを行っている。ゴミの回収もアンケートの項目に入っている。区費払っていない、常会に入っていない方の中に高齢者の一人暮らしの方がいる。私が就任した5年前に社協から連絡がありゴミ屋敷となっている。3年くらい続けてゴミの方付けをした。その中にはゴミがぐちゃぐちゃで片づけられないものもあった。今でも腐ったものがいっぱいある。なんでもお金をだせば方づけてくれるというのがあるかもしれないが、本人もお金がない。今は方法がない。町で協力して方づけてくれるのが良いが、それができなければゴミの補助金を出していただくとか対策したい。区の方にも協力してもらい、草かりや木の枝を狩っている。</p> <p>→確認するが、所有者がいると難しい問題ではある。年齢は。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・68歳くらいの人だが病弱。社協から紹介してもらい仕事を少ししていたが、今はしていない。年金生活。ゴミ代も払えない。 <p>→確認させてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・25日に区の一斉草刈りを行う。他の地域はどうなっているか。 <p>→場所は。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部落内の共有の場所。道路沿い等を行っている。アレチウリ等は一斉に駆除すると広報にでていた。アメリカセンダ草。昔の泥棒草が増えているので一斉駆除しないといけない。最近特に増えた。各区で一斉にやれば数は減ると思う。 <p>→福与は来週。常会単位でやっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沢は区でやっている。 <p>→アレチウリも今抜かないとだめだと思う。ご協力お願いします。</p>	総務課 健康推進課	未回答	<p>生活、健康面については健康推進課、社協で支援中</p> <p>福祉課から 現在、沢地区社協で取組んでいる総合事業のゴミ出しの補助金について、対象者の範囲を要介護認定者へ拡大することについて検討します。</p> <p>健康推進課から 生活状況、支援状況についてはお答えできないが、町内で生活面、健康面など支援が必要な状況がある場合、それぞれの状況によって関係各課や社会福祉協議会が連携して支援を行っています。</p> <p>住民環境課から 毎年、3月に開催している衛生部長会でアレチウリ駆除、特定外来植物防除（補助金）について説明し、各区で時期等を決定し、対応していただいています。</p>
8	沢区	人口・移住定住	<p>町の人口の減少について、若い女性が戻ってこない理由は、この近くに働きたい場所がないためではないか。農業や工業ではダメだと思う。</p> <p>満足度が下がっている原因として、区に入る、常会に入る時に10万近いお金がかかるとうのもあるのではないか。満足度を下げた状態でスタートする。町から区にそんなものはやめろと言ってもらえないか。</p> <p>→若い女性の流出は多い。進学で都会に行くのはやむを得ない。いかに帰って来てもらうか。事務系職場、第3次産業が少ないのが課題であり、町だけではなく、上伊那全体の大きな問題となっている。広域連合でも対応をしているが、新たな産業を生み出すのは難しい。今ある産業の中で女性が働きやすい場所を作っていきたい。ご両親が上伊那で働く場所がないと思込んでいる節もある。ご両親も上伊那に帰ってきてほしいと思っしてほしい。上伊那は第2次産業が集積している。働く場所に恵まれた場所。企業も相当数ある。今の状況を考えながら就職活動をしているのが現状。</p> <p>満足度について、区や常会の力がないと区は運営していけない。地域の中で暮らしていくには区に加入していただきたい。区や常会はいらないという意見もあると思うがそれでは区は回らない。私どもも責任もって対応するので区会議員の皆さんにも対応いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入会の一時金がハードルになって満足度を下げている。新築の家に10万くださいという立場からすると心苦しい。各常会でもいろいろ金額の差はあるが集金している。 <p>→財産区を持っていて加入金を払っていない区もある。入ることをためらってやめたところもある。ほとんどが一括納入。5万くらいの金額になるので負担にもなる。沢区は転出入が多い地区。私たちも沢については誘導している。そういった面でご協力いただければありがたい。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
9	沢区	その他	<p>松本山雅FCのホームタウン。昨年1年間で、箕輪町内でイベントをしたのは1回。箕輪町が応援する気持ちはわかるが、一般町民が松本山雅FCに賛同しているか考えていただきたい。ここのところ松本山雅FCは低迷している。ホームはアルウインの界限。松本山雅FCを毛嫌いしている人が多い。南信で箕輪町だけがホームタウンになる意味は理解しがたい。町の税金も使っている。伊那市や辰野の情報を見たときに箕輪町より多くイベントを行っている。せめてホームタウンとして参加する以上は、箕輪町に目を向けるようにしていただきたい。</p> <p>→松本山雅FCの地域貢献は1件だけではない。保育園、学校、町のイメージアップ。上位に行くことを目的としているわけではない。いろいろな考え方があると思うがプロスポーツを応援していくのは大事だと考えている。VC長野トライデントなど、地域を盛り上げるスポーツ。プロスポーツも地域づくりの一環。箕輪町は松本山雅FCの300万の株主。辞めれば300万返ってくる。イベントを行えば若干の職員の経費はかかるが大きな金額ではない。費用対効果がマイナスだと思っていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 松本山雅FCが表にでると良くないという町民もいることは確か。なぜ箕輪町がホームタウンにという疑問を持っている人も多い。南箕輪のVC長野トライデントを応援するならまだわかる。なぜ松本の松本山雅FCを応援するのかという人もいる。他の町でも手をあげつつあるという気持ちもわかるが、税金を投入する以上は、町民は期待をする。表にでてこない活動もしていると思うが我々には見えない。箕輪町のHPでも構わないので載せてはどうか。私が見る限りでは松本山雅FCのホームページでは1回しか見当たらない。子どものためのサッカー教室、サッカーができるレベルの方には良いが、一般の町民が参加できるとは思わない。 <p>→確認する。松本山雅FCは地域づくりをメインにして活動していることは事実。保育園の活動、サッカー教室、実証していただいていると思っているが、より見える形にしたいと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 見える化ができていない。のぼり旗は見えるが役場に行かない限りは見えない。 <p>→どこまで活動すれば良いかという問題もあるが考える。プロスポーツの場合は応援する素地を作っていくことが必要。</p>	魅力発信室	その他	<p>みのわの魅力発信室から箕輪町HPの松本山雅ホームタウンのページを作成し、交流事業等の活動を掲載を始めました。今後も実施事業を掲載していきます。</p>
10	沢区	観光	<p>長田のマレットゴルフ場について。現在72ホール。上は頻繁に使っているが、新しくできた方が遊んでいる状態だと思う。</p> <p>→マレットゴルフは広がりがあると当時考えていたと思う。今はマレット人口が増えない。受付、トイレ等を完備すれば一定の数は来ていただけだと思う。悩ましいところ。当時同好会のみなさんに相談しながら作った。もう少し使っていただけと思ったがなかなかそうはいかなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 作った当時、管理人だった。各団体の頭を呼んでコースについて提案したが聞き入れられなかった。できてみたら使い勝手が悪い、水がつく。自分たちでコースを直して使えるようにした。5～6年経つが下のコースが生きてこない。 <p>→利用できない状況になったことは課題。費用対効果についても課題だと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 長田キャンプ場の管理人だと思うが、道路際の草刈りをしてきているが、道路に石が飛んでくる。今やっている方、ひもの草刈りを使っている。飛び石で事故も起きることもある。他では事故の事例もあると聞いている。事故が起きていてからでは遅い。ひもの方が楽だしきれいにできるが、道路に土や石が飛んでいることから1枚刃や2枚刃の方が安全だと思う。 <p>→ありがとうございます。</p>	商工観光推進室	回答済	
11	沢区	消防・防災	<p>公民館の建物が古い。震度6で倒れないか不安。耐震診断をしてもらえないか。古すぎていつ壊れるか心配。S50年4月、S60年6月の建物。</p> <p>→S55以前は耐震性がない可能性がある。一つの建物になっているので、建築確認がどうなっているか。今は一つの建物として利用されていると思う。公民館を町でできるかは現時点では回答できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断にひっかかっても、区で改修する費用はでない。 	総務課	未回答	<p>総務課から改築・新築する場合は、町の「集会施設改修事業補助金」が使用できます。</p>
12	沢区	林務	<p>桑沢山、盛土がされているところがある。道と盛土の間に亀裂がある。展望台のすぐ下のところ。林道を開けるときに埋めたところがある。車が止めれる広いところ。</p> <p>→大規模盛土は去年、国に調べてもらった。今の話は国の調査では入っていない。場所を詳しく教えてほしい。（地区懇談会終了後に確認）</p>	産業振興課	未回答	<p>産業振興課から現場を確認し林道として対応が必要であれば地元区と協議させていただきたい</p>
13	沢区	消防・防災	<p>昨年、大雨が降って高齢者避難指示レベル3となり、4～5件集まった。長田地区からここにくるのは非常に遠い。長田地区の方が避難する場所ができないか。長田コミュニティは避難場所にならない。長田の近くにできないか。</p> <p>→最近災害が多く、各区から要請がある。山口もあった。富田は全部がイエロー。即答ができないが、避難所を長期運営して</p>	総務課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
14	大出区	振興計画	<p>生活満足度について、70代以上の満足度が高いが、30代～50代の満足度が低い。何が不満か知りたい。 →医療機関が整っていない、スポーツレクリエーションを楽しむ環境が整っていない、買い物などで不満、飲食店、娯楽施設が少ないと答えている若者が多い。若い人が問題意識を持ってもらっていることはよい。過去3年36%くらいの30代～50代が不満を感じている。 ・30代～50代の人たちは、結婚しないでも今の生活に満足している傾向にある。今の状態で生活できるからと思っている。私たちの周りを見ても多く、区会議員の中にもいる。町でも婚活をやっているが、1人でも2人でもつながればよい。 ・今の若い方は、会社に行っても飲み食いをしない。私の子どもも結婚していない。介護のために結婚するようなもの。あきらめているが。</p>	企画振興課	回答済	<p>企画振興課から町が行っている結婚相談所「ハッピーサポートみのわ」は、30代～40代の方を中心に約50人が登録しています。昨年度は、3組の成婚に結びつきました。</p> <p>出会いの機会を提供するイベントを開催しています。結婚に前向きになれるよう、相談も受けております。</p>
15	大出区	産業	<p>若者が働きたくなる産業が必要ではないか。 →上伊那全体が製造業を中心とした2次産業の地域。3次産業が少ない。郡全体でも産業構造を考えていかなければいけない。上伊那地域、箕輪町は製造業の技術が集積されている。2次産業を大事にしながら1次、3次産業を発展させていかなければならない。難しい課題。</p>	商工観光推進室	回答済	
16	大出区	商業	<p>大きなショッピングモールがないということがあがっているが、大きなショッピングモールがあるところは満足度が上がるのか。 →満足度は上がると考える。岡谷市にショッピングモールができて、若者が岡谷市にシフトしている。また、ショッピングモールがあることにより、就職の幅が広がる。</p>	商工観光推進室	回答済	
17	大出区	人口・移住定住	<p>流入人口、南箕輪村が多いが、常会に入らない世帯が多いということを知る。若い世代が常会等面倒で入らない。大出区も12件が組外。町で受け付けするときに常会に入ってもらえるような誘導をお願いしたい。田舎の面倒なしがらみに縛られたくないと思うが、区としては情報の伝達もうまくいかない。税金を払っていることで権利の主張をするが、義務は果たさしていないのでは。 →南箕輪村の人口が増えていて高齢化率は24%となっている。これは伊那市と箕輪町の方が南箕輪に家を建てている。自治体が合併しなかった関係もあるが、実態としては南箕輪も転出超過。南箕輪村は土地が安い等の理由で選ばれている。区への加入率は箕輪町が7割～8割、南箕輪は5割くらい。箕輪町では、できるだけ区への加入を進めていきたい。町としても転入の際には各区に入っただけようをお願いしている。アパートは別だが、戸建ては積極的に入らない転入者は少ない。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
18	大出区	林務	<p>西山のとしまの森がきれいになってきた。あの辺一体を町としてどういう風開発していくのか。みのわテラスもでき、果物もある。昔と変わってきている。寺林の木を伐採しきれいになってきている。 大出区は広い公園や広場がない。レクリエーションに結び付けると以外とない。どんど焼きをどこでやるかといった話もでている。 区の将来像の中で、としまの森も活用していただきたい。近くには養命酒もあり、豊島区が活用しに訪れた時に、みのわテラスから自転車で行ければ、都会の方が喜ぶ。観光でも取組めて、区にもお金が落ちればよい。 →5年計画で豊島区の予算で整備している。オートキャンプ場まで整備していきたい。林にしておくだけではなく、公園との接続もある。</p>	産業振興課	回答済	
19	大出区	林務	<p>平林、養命酒の近くの木を切ったら開けてきた。太陽が当たるようになり、我々の先輩も草刈り等をしている。 →みのわテラスの開業、新規就農者も含めぶどう、リンゴの農園もあり、今の状況になっている。西山一帯を果樹団地、園芸団地に誘導できないかとも検討している。周辺の農業振興を踏まえて総合的な合意形成の絵を描いた上で、大出区のみなさんのご意見も踏まえ方向づけを行って行きたい。 みのわテラスは開業以来1万人前後の人が訪れている。実績的にも当初計画よりは若干計画より下回っているものの、これから果樹の時期なので期待している。サイクルテラスもあるので、周辺でゆっくりできる仕組みづくりが必要。果樹、ブドウのもぎとりができるなど構想を絵に書いていきたい。その時にはご協力をお願いしたい。</p>	産業振興課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
20	大出区	林務	としまの森はあと何年で整備できるか。 →あと4年を予定。	魅力発信室 産業振興課	回答済	R2年度～R6年度
21	大出区	公園	みのわテラスかながた荘付近に、宮田の遊園地のような遊具があったらよい。また、大出はグラウンドと体育館がない。このようなものがあつたら子どもたちが満足できる場所の一つとなるのでは。遊具がおいている公園があつたら若い人が喜んでもらえる。松島、木下、沢、次は大出の番？ 長田にはマレットゴルフ場があり、高齢者は楽しんでいるが、働いている人はなかなか楽しめない。整備がだんだんに進んでいけば、豊島区の皆さんが遊びに来て、山口地区の空き家を買ってもらえるかもしれない。 →長田公民館の上はあえて開発していない。マレットとの間は比較的平地。お金が無くてできないので止めてあるが、宮田のようにできないかと思っている。としまの森ができることによって動きやすくなる。寺林との動きもできるので考えていきたい。	建設課 文化スポーツ課	回答済	
22	大出区	行政一般	区長をやったが書類のやりとりが多い。簡素化できないか。他の区長とも話をしている。自分は時間があるからできるが、将来的に就職している人がやるようになるととても無理。区会も合同会においても、組長や役員は高齢者が多い。そういった方々が表にでざるを得ない状況の中で、国ではデジタル印鑑等もやっけていて町でもやっけているが、もう少し仕事の量を減らしていただければありがたい。初めてなのでよくわからず役場で聞きながら書類を作成しているが、合理化できるとありがたい。 承認した時点で口座番号とかをだすとか。書類もここまでは一緒に出せとか、町の予算にあわせて、活性化事業でこのくらい使うはずだという金額がでていて、大出区これだけ使っけていいと言われてたりするとわかりやすい。 →昔に比べると減っていると思うが、事業が多くなったり、補助金や交付金があるとやりとりが多くなる。職員もそうだが、補助金等は決まりがある中でやっけてるので、それなりの規則等があつて難しいのが現状。	総務課	回答済	総務課から 国のDX推進方針に基づき、町でも押印廃止や、各公民館へのWIFI環境の整備などを進めています。将来的には、役場に来庁せず各種申請等が済むよう、申請書類の簡素化やメール等での提出、スマホ申請の拡大など、利便性の向上に努めてまいります。
23	大出区	消防・防災	県道の山口地籍に旧屯所の小屋があり傾いて危険な状態。土地は町の管理だが、上物は大出区の管理になっているらしい。総務課に相談に行ったら、壊してもよいと言われた。我々で取り壊すのは良いが、予算もかかる。建物内は土囊、冬には塩カルが置いてある。解体後に建物を建てる場合は補助もあるという案もいただいた。区費の徴収を下げたので、なかなか進まないが、危険な状態。 →担当課に確認します。	総務課	未回答	防災・SC推進室から 解体については地域活性化交付金の活用を、新規建築予定が防災施設であれば消防施設等整備補助金を活用できますので、ご検討ください。
24	大出区	消防・防災	みのわメイトというアプリを立ち上げていただいて助かっている。こういったアプリを使って区の中の連絡とか、組単位の連絡が簡単にできる方法があると、区会議員の仕事量も減る。今の仕組みとこれからの構想を教えてください。 →区長さんには、みのわメイトの使い方のレクをさせていただいた。マイグループでいろいろな設定ができ、居住区、常会ごとのグループでも情報のやりとりができる。任意設定をしたグループ内での連絡もできるようになっている。いろいろな方法ができると思う。区会の折りには担当から説明させていただく。情報伝達の簡略化といった面からみると、区から町に話をいただければ、防災担当からご説明させていただきます。 今はゴミの関係、新型コロナウイルス接種の案内、釜口水門といった防災面の情報提供が多くなっている。マイグループはLINEのような使い方ができる。 ただし、管理者等の設定が必要になる。個人情報の取り扱い等について一定の決まりをつくる必要はある。マニュアルまで浸透していないので別途担当係長に話をしておく。	総務課	未回答	防災・SC推進室から 防災・セーフコミュニティ推進室にご連絡いただければ、みのわメイトを活用した情報発信等の説明をさせていただきます。

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
25	八乙女区	消防・防災	<p>みのわメイトについて、八乙女の人がどれくらい参加してるか。 →集計はとれると思う。防災担当に確認する。 ・防災の面から知りたい。こういった形でみなさんに参加していただけるか、区民への啓蒙も含めて。 →みのわメイト、町全体で7,000人弱が登録している。ぜひお入りいただきたい。今年目標は1万人。今の課題は、操作を伝達するべきがないこと。広報誌には載せているが、高齢者の皆さんには直に教えたいと思っている。このような状況でできない</p>	総務課 魅力発信室	回答済	防災・SC推進室から 9月8日の連絡事務嘱託員長会にて説明し、資料を各区へ電子メールにて送付しました。
26	八乙女区	人口・移住定住	<p>老年人口の割合、一位の南箕輪の良さは分析しているか。 →住民基本台帳の人口、今月初めて老年人口の割合が30%を超えた。分母と分子の関係ではあるが、毎月見ているとショックな数字。県下で下から7番目で若い年代多いがそんな状況。南箕輪との差についていろいろな意見もある。大学もあり、必然的に多いということもある。信大も伊那市と南箕輪で住むところが分かれている。あとは20代の家族持ちが箕輪と比べると南箕輪は多い。20代の夫婦、20代で子どもを産む率も南箕輪の方が多。そうすると必然的に下がる。そういったことが影響していると思う。最近の住宅事情を見ると、箕輪と南箕輪の差はないが、子どもを産む世代の20代の女性が箕輪は少ない、進学</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
27	八乙女区	行政一般	<p>南箕輪は税金が安いと聞くが本当か。 →そういったことはない。誤解だが、誤解が生まれるほど、子育てにやさしい村になっている。保育料無償はどこも一緒。未満児は若干違うが。十数年前、他の町村に比べると保育料が早い段階で下がっていたことが影響していたんだと思う。イメージ戦略も含めて、子育て世代の皆さんにイメージを埋め込んだ。箕輪と南箕輪の差もだんだん縮まっている。伊那市はでていくことが多い結果になっている。南箕輪が増えている理由は伊那市からもらっていることもある。東京にでていく分には箕輪も南箕輪も同じ。外から来ているのは伊那と箕輪から行っていた。しかし、土地の価格が南箕輪の方が箕輪より高くなってきた。流通が多いこともあると思う。住宅を建てる時に若い人が選んでいた。そういう状況になりつつある。 →空き店舗や空き工場等が増加することで流通価格が下がり地価が下がる。箕輪の方が若干安くなってきている。</p>	企画振興課	回答済	
28	八乙女区	福祉	<p>イオンのみのわ~れの利用率は。 →当初予定していた感じだと思っている。食事するところを含めている。子育て支援施設については思ったより多い。飲食スペースについては、もう少し活用していただければと思っている。飲食スペースは若干少ないかもしれない。公の施設を民間施設に入れることは例がないので比較できないが、改善すべきところはしていきたい。</p>	福祉課	回答済	
29	八乙女区	道路・交通安全	<p>水路橋をできるだけ存続させたい。今は6tまで通行できるが、2t、3tになっても存続させたい。そこを検討していただきたい。 芝のグラウンド、手入れをしてきれいなグラウンドになりつつある。サッカー等でも使っている。町の協力をお願いしたい。 →水道橋、6tまで下げてきた。何れは軽トラにすることも必要になるかと思う。数年前に橋梁長寿命化の点検をした。また2、3年で点検が必要となり、心配している。当面は現状のままとなるが、時期を見て考えていかなければ。今の利用状況はどうか。 ・自転車を利用する中学生は使っている。 →グラウンドの芝の管理はどうしているか ・女子サッカーが週2~3回使っている。使用料の代わりに管理してもらっている。 →照明については ・照明は2機、大きな照明があつて十分ではないがカバーしている。あんまり明るい虫が寄ってくる。 →区民の皆さんの利用は ・東屋があり区でも使っている。分館の行事等。 →町内に芝のグラウンドがないのでありがたい場所。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	
30	八乙女区	人口・移住定住	<p>生産年齢人口の変化について、外国人の人口も入っているか。 →入っている。 ・男性と女性の数の差がある。平成25年は400人くらい、令和3年で700人くらい。女性が外へ出てく率が高いのか。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
31	八乙女区	消防・防災	<p>防災無線がなくなり、聞こえにくい家への貸し出しをはじめた。携帯やスマホを持っていてもみのわメイトをやる人は少ない。周知していく方法を考えていかないといけない。防災も大切だがお義理、おくやみのお知らせが必要で、ないと不便。人口減少について、宮田が住みやすいという話を町長さんが以前地区に来られた時に聞いた。それから何年か経ったが、私たちが箕輪の魅力は何ですかと聞かれた時に、なんと答えたらよいか。伊那市はふるさと納税、南箕輪は大芝高原があるが、箕輪は企業が参加していただかないといけない町だと思う。なんとなく中途半端な気がする。特化するなら工業誘致をして、若い居住者を増やしていくようにすればよいのではないかと。農転して、住宅を建てられるようにすれば。しかし、工業誘致を行っても、中小企業では若い女性は来ない。松本みたいに二十何万人いれば若い女性の勤め先もあると思うが。上場会社を誘致して、居住の場をつくっていかねば難しいのでは。</p> <p>→個別受信機について、民生委員さんをお願いして170台の配布をさせていただいた。ストックはまだあるので、要件を変える等してできるだけ多くの人に使っていただきたい。おくやみについては考えていない。</p> <p>移住定住、Uターンについて、宮田村は定住対策をとって、目的意識もしっかりしたコンパクトな町。そういった意味での移住したい方いると思う。過疎への移住を求める方はともかくとして、地方に住みたい方、特に長野県内においては、原、富士見、諏訪、安曇野、御代田、佐久へ人が流れている。トレンドはそちら。上伊那も劣っているわけではない。箕輪、南箕輪、駒ヶ根、飯島、利便性や暮らしやすさもこの地域は上位にあると思っている。どこの町村というよりは全体として高いレベルにあるが、中京圏からは数が少ない。東京圏からこちらに思うが移住者は少ない。町としては、これからもUターンに力を入れていきたい。</p> <p>町の魅力について、私としては中途半端だとは思っていない。表に出せるものは無いかもしれないが、生活の利便性を見たときに、これだけコンパクトな町で利便性が高く、暮らしやすさで優るところはないと思う。居住者を増やすという政策もわかる。町内には4人以上で120社、4人以下で300社の事業所がある。1事業所が事業をたたむまで2～3世代がトレンドと言われている。町としては新しい事業所も入れてきたいと思っているが、上場企業を入れてくるのではなく、小さくてもよいので、新規に創業起業してくれる人を増やしたい。伊那市の衛星都市になる町ではなく、商業圏を持っている町だと思っている。昼夜人口が同じ町。そういう部分は維持していかないといけないと思う。南箕輪の大芝公園や宮田の公園は欲しいとは思っている。大芝公園はとても素晴らしいが、大芝公園が残っている理由は、戦後開拓をした時に遡る。箕輪の開拓者たちは真面目で開発してきた。箕輪でも森を残すという選択はあったが、それをしなかったのは、当時の方々の選択だと思う。</p>	総務課 企画振興課 魅力発信室	回答済	<p>防災・SC推進室から 戸別受信機の配布台数について 170台 ⇒ 99台 に修正</p> <p>町民の皆様へのみのわメイトの導入を推進し、防災無線難聴地域でみのわメイトを導入できる環境にない80歳以上のみの世帯を対象に戸別受信機を配布しています。</p>
32	八乙女区	産業	<p>赤穂高校の先生と5～6年前に話した。高校生の就職先の1位はかんてんばば。就職したいが就職先が少ない。町外に行って働いて、ここに住めばよいと思う。それができる町が大事。</p> <p>農業は大事だと思う。若い人でも農業好きな人はいる。農業を振興させるためにも、自立できる農業を目指す。定年した人がやる農業ではなく若い人がやる農業。</p> <p>観光事業、入笠山にあって、ケーブル、マウンテンバイクをみてきた。世界からバイクでくる。萱野高原もサイクリングコース等、考えようによってはできる。昔、名古屋の中村区から萱野高原に毎年ボーイスカウトにきてキャンプをしていた。箕輪にもいろいろな魅力がある。おいしい野菜や果物が食べれる、そういう町にしたらよいと思う。</p> <p>→町長になって解決できない問題が、農業と観光、長田とにこりこ。観光が箕輪になかった。特別な農業がなかった。どんな作物でも育つということは、極めて豊かな町。しかし、観光と農業が前に向かない。今の話はその通りだと思う。立地的な問題、萱野高原の話も難しいが、もみじ湖と萱野高原を繋げて、若い子たちが使ってくれるような場所にしたい。外から若者が来るのも町の価値の一つ。</p> <p>→直近で新規就農、14～15人ほど就農してくれている。若い人で農業に取り組みたい人が一時期に比べ増えてきている。国の支援もある。農業をやっていききたいというのが大きなトレンド。それを箕輪でどうキャッチしていくか。箕輪に来て、農業ができる環境づくり。箕輪は果樹と野菜の町。本当は酪農もやっていただきたいが、お金もかかる。果樹はこの辺も新規就農の方がやっている。農地の面から言えば、畑作はまだまだ確保できると思う。水田も今後は農家もやりきれない状況となってくることから、農地面の確保も含めて新規就農の方が対応できる環境もあると思う。箕輪は酪農と果樹に力をいれる。新規就農はそういった産地にくる。特に果樹を重点に持っている対策が必要。みのわテラスの周辺をどうしていこうかということも含め、新規就農にも力をいれていきたい。農業も魅力あるPRをしていきたい。</p> <p>→箕輪町ブランドをつくりたい。</p>	産業振興課 商工観光推進室	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
33	八乙女区	農業	兼業農家が多い。6次産業化など、こだわりの作り方にトライする方が少ない。そういったところに火をつける。 →若い人が農業に携わらなくなり、農地が守っていけるか心配。農地を守っていく仕組みを作っていきたい。箕輪から田畑がなくなったら大変なことになる。そこはふんばっていきたい。	産業振興課	回答済	
34	八乙女区	ゴミ処理	生ごみ処理の補助金申請は増えているか。 →ご協力ありがとうございました。モデル事業して10年近く実施してきた。一定の終了時期にきている。モデル地区は2/3の補助。例年より多く申請していただいている。他の地域に比べると少し上乘せしているのでご活用いただきたい。	住民環境課	回答済	
35	八乙女区	その他	去年、今年、コロナの影響で分館活動も滞っている。早く収まってほしい。 →この状況が続くかどうか。来年3回目という話も聞く。 ・インフルエンザのように毎年打つ感じになるのか。 →いずれはインフルエンザと同じ感じになるかもしれないが何年かかるか。	健康推進課 文化スポーツ課	回答済	
36	八乙女区	道路・交通安全	・八乙女だけなぜ農道に歩道があるのか。 →集落内に農道を通したから。 ・交通量が多く、大型車も多い。将来危ない道路になる。 →春日街道の交通量が増えている。農道はトラックが多い。 ・運転していると通りやすい。真っすぐだから大型が増える。 →権兵衛峠から入ってくる道であり、大型車も多い。 ・中学生が自転車で横断する。もう少し先から歩道があると信号が渡れると感じる	建設課	回答済	
37	下古田区	人口・移住定住	人口推移の予想が課題となる。2021年～2040年の推計で100人減少する。65歳以上は20人しか減らない。若者が70人減る。根拠を教えてください。 →社人研の推計をもとに算定している。数字が厳しいものとなっているが、社人研推計だと2015年～2040年までの165人、43%減少となっている。 自然減とともに、団塊の世代が後期高齢者になっていく。 施策を打つことにより、減少を抑えていきたいと考えている。	企画振興課 魅力発信室	回答済	
38	下古田区	人口・移住定住	・人口減少対策としては、外から人を呼び込むくらいしかない。コロナでリモートワーク等が増え、こちらでやってみたいと思う人が増えるかもしれない。ネット環境の良さをPRして人を呼び込むことも大事だと思う。 →東部診療所跡地でコワーキング、シェアオフィス、ワーケーション等の施設整備を進めている。	企画振興課 魅力発信室	回答済	みのわの魅力発信室から南小河内区に整備している「東箕輪サテライトオフィス」は、10月中旬オープンに向けて整備を進めており、県外、地元区の皆さんだけでなく、町内の事業者や従業員、個人事業主、テレワーカー、親子など様々な層をターゲットとしています。 改めて、住民の方にはご案内しますが、大きくの方にご利用いただける施設となっています。

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
39	下古田区	農業	下古田区は農業振興地域が多い。農業振興地域を外すことも一つの手ではないか。 →三日町の田中城は都市計画用途区域も白地地域であり、開発しやすい場所だった。下古田区も農業振興地域が多い認識はあるが、農業振興地域はなかなか外せない。	産業振興課	回答済	
40	下古田区	人口・移住定住	下古田は区費が高く住民への負担になってきている。人口が減少すると役員等の負担も増加する。区費や区役員等、町の支援をしてもらおうと下古田に人が集まる環境ができるのでは。 →区を運営する上で区費は大きな課題。区費も4万くらいと他の区から見ると高い。それぞれが負担しているが、これから5年～10年の中で、区の構成や常会の構成を考えなければならない時期がくる。町と区との役割分担が現状のままでよいのか。生活レベルのことを区がやり、区ができないことを町が行い、町ができないことを県が行う。下古田区はそういった面で人口が減少しており、弱まっている部分もある。 若い人が区や町への関心が薄い。消防をやっている間は良いが、消防を引退すると地域への関わりが薄くなっていることが町としては課題。人口減少、高齢化社会の中で地域が弱くなってしまうので対策をする必要がある。 町全体として区への加入率は70%くらい。区の加入率を上げることも大事。	企画振興課 魅力発信室	回答済	
41	下古田区	人口・移住定住	下古田区は町の中でも人口減少率が高い。2040年は199人になる。区を担う人口が1/3になる。199人から39,500円集めて今と同じことはできない。分館活動、学校行事は行政の責任。地元が出すお金ではないのでは。小さいところでやりきれないということになると、区の合併も見据えていかないと立ちいなくなる。地勢を考えながら協議して準備していかないといけない。現在の振興計画が今後4年でどうなるか。具体的に考えていくことが大事。 →そういった時代はいずれ来ると思うが、現時点で声を上げられるが難しいところ。住民感情がそこまでいっているか。人は減っても道路は維持していかなければならない。学校教育は子供が減れば費用も減る。行政も苦しいし自治会も苦しいのが現状である。人口が減っていく中で行政がどこまでできるか。社人研によると2040年6000人減る推計になっている。	企画振興課 魅力発信室	回答済	
42	下古田区	振興計画	アンケートによると住民満足度、8割くらいが満足と答えているが、見方を変えると不満足と回答している人もいる。 →第5次振興計画で掲げた目標は7割以上。指標として捉えているが70代以上の方は満足度が高いが、若い方は満足してもらっていないといった状況もある。医療関係では、広域連携も行っているし、町内にも小児科ができています。事務局としては、できる限り満足度を上げていきたいと思っている。	企画振興課	回答済	
43	下古田区	福祉	民生委員をやっている。役場の包括支援センターに行ったが、話は聞いてくれるがそれに対する対応ができていない。困りごとがあっても相談にいかなくても町で何をしてくれるか。民生委員も直接何かできるわけではないので町で対応してほしい。高齢になって、いろいろが困るといって相談を受けている。役場からのアドバイスや対応がほしい。 →町がやるべきことをやっていないことは良くない。ここで発言は難しいと思うので個別に相談してほしい。	福祉課	回答済	福祉課から 民生委員さんへ確認したところ、町が相談に乗ってくれないということではなく、地域では、解決に時間がかかることから継続的な支援をしてほしいとの趣旨であったので、今後も継続的な支援を行うことを確認しており、定期的に訪問し、状況を民生委員に報告しています。
44	下古田区	人口・移住定住	少しでも他から人を入れるといっても先が見えているようでさみしい。下古田区は人口が少ない分、まとまっている。田畑を見ても機械化が進み、人が働いている姿が減った。大人が子どもに農業を教える機会も減った。子どもも大人も話をしながら仕事ができる場所があったらよい。他から入ってくれる人がわずかでもいれば、そういった姿を見せれば田舎っていいなと思ってもらえるかもしれない。 →下古田区の将来像にも、知らない人がいないと書いてある。地域のまとまりの施策を区の将来像にいただければ。	企画振興課 魅力発信室	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
45	下古田区	健康・医療	箕輪町には総合病院がない。産婦人科も個人病院はあるが、大きな病院にいかなければならない。里帰り出産も中央病院だった。総合病院についても頭のどこかにいれていただければと思う。 →助産師はいるが、出産できる助産所はない。出産できる施設は伊那、駒ヶ根にしかない。上伊那にあつては、高度医療は伊那中央病院と昭和伊南総合病院が担っている。町内の個人病院として婦人科、皮膚科、耳鼻科もあつているが、なかなかドクターがおらず難しい。町としてはドクターがいれば補助も含めて検討したい。	健康推進課	回答済	
46	下古田区	公共交通	免許返納した人はストレスが高い。みのちゃんバスは使い勝手がよくない。現実的にできるのはデマンドタクシー。運転できなかったときのことが心配。 →免許証の返納は毎年100人くらい。今までデマンドタクシーをやれなかったのは、免許を持っていない人が少なく小さな町では運営ができなかった。利用者が増えてくる可能性があることから、秋から実証実験をはじめ。高齢者、障がい者等に限定しているが、研究を進めている。病院、スーパーや郵便局まで行くことを検討している。乗り合いでの対応となるが利便性を高めたいと思っている。使わないと継続性が高くない。半年間の実証実験を踏まえて本格運行していきたい。	企画振興課	回答済	
47	下古田区	人口・移住定住	人口を増やすのは無理な話。少人数の中でできることに方向を変えていかないといけない。また、生産年齢人口を維持していくことが大事。箕輪町内で雇用できる場を確保していくことが、箕輪で定住してもらうためには大事。子どもたちにも下古田に住めとも言えない。 タクシーの運転手も高齢化している。自動運転の技術も進歩していく中で新しい技術の導入も検討していくことも必要。箕輪に住んで箕輪で働く。それにより病院や施設も集まってくるのでは。 →企業誘致をしても人口が増えないのが現状。箕輪町は昼夜人口比率が1：1で職場が比較的ある状況。 若い皆さんが住宅用地として隣接町村に行っている。人口も考えながら、どこかの段階で方針転換も必要だと思っている。	企画振興課 魅力発信室	回答済	
48	下古田区	道路・交通安全	6月28日に千葉県で事故があつた。上古田地籍の西県道も同じような道路。深沢川の付近、安全について引き続き推進していただきたい。道の南側に家があつて日が当たらず危険。雨の日も子どもの傘が危険。 →西県道を歩けるように整備を進めている。用地等の問題もあり簡単にはいかないと現状もあるが、地域の課題として捉えている。道路は県で対応。法面等は町で対応している。	建設課	回答済	
49	下古田区	道路・交通安全	西県道の工事付近。花桃の木が大きくなってきた。田に日が当たらない、草刈りの邪魔になる等、管理が難しくなってきた。 →区内で対応。	建設課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、 <u>「回答済」に関する追加回答事項などを記載</u>
50	上古田区	人口・移住定住	<p>少子高齢化、人口減少について、移住定住の促進事業に町として取り組んでいるか。伊那市はモデル地区を設定していて、西部地区が認定になったと聞く。都内はコロナの影響で田舎への定住志向が高まっているという現状の中で、箕輪のPRをしていくことはできないか。生活基盤の支援、住宅の取得、廃屋の取り壊し、通勤助成、子育て支援等、町はどうか。</p> <p>→ありがとうございます。移住対策はいろいろな課題があると思っている。町の一番の狙いはUターン。町から大学等に出ていった皆さんにできる限り戻ってきてもらう。その次にIターン、Jターンにも力をいれていきたい。伊那市の高遠、新山とは状況が違う。過疎地域で田舎暮らしをしたい層は箕輪には来ない。ある程度の利便性がある方が子育てしやすい方が箕輪町を選んでくれる。住宅の確保と働く場所、機会の確保が重要だと思っている。個人に住宅支援をどこまでするかという問題もある。現在、箕輪では70件くらいに支援している状況。息子と住んでいた方が近くに家を建てる方も入って、70件～80件程度。その他片付けや除却も入っている。併せて、箕輪町のどこでも同じに考えるのがよいか、子どもの少ない場所に限定していくのがよいか考えている。西小管内で生まれた子ども8人、南小は6人。6年後には一桁の子どもたちになる。対応し防いでいかなければならない。移住対策も必要なので知恵を貸していただきたい。移住希望者は中古住宅を買って住みたいといった方が多い。定年後に住宅を建てたという方もいるが、30代40代はお金もなく、中古住宅の購入が多くなっている。具体的に動くかとも思っているが、農振等の問題もあってなかなか難しい。現在検討している。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
51	上古田区	道路・交通安全	<p>与地辰野線の交通安全対策について、下古田はグリーンベルト、歩道の設置と、かなり工事が進んでいる。上古田は深沢から上がってきたところにグリーンベルトがあるくらいで、その先のカーブは見通しも悪く、自動車、通学児童の危険性が高い。下古田は歩道をつけて安全対策をとっている。危険性から上古田の方が優先すべきではないか。今後の上古田管内の工事の予定はどうなっているか。スケジュールわかれば教えてほしい。</p> <p>→西県道については幾つか改良しなければならぬ。小学校を下りて帯無川まで。学校下から深沢川までの間。富田地区の線形と側溝の悪い所。長田から春日街道に降りていく道路。下古田についてはそろそろ工事が最終段階になると聞いている。町としては深沢川から石垣のあるカーブの所までを、歩道設置か歩道型をつくるか県と調整している。県の所有地が多いので、比較的事業が進む。下りていったところに水路があり、そこが課題。その経費が相当かかるのではないかと聞いているが、その部分に歩道設置をするのが最優先課題。来年度、測量から入り、用地もあるので時間がかかる。とりあえず歩道型を作っ歩いて歩けるようにしたい。富田は別途やっていくのか県に要望していく。区の皆さんにもお願いして、赤そばの出入り口の三角になっているところ、用地をお願いして歩道にうまくつなげられるか検討したい。赤そばを見た方が安全に北、南へ行けるようにしたい。ご協力をお願いします。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	
52	上古田区	道路・交通安全	<p>以前から、小学校下の交差点の信号をお願いしている。子どもたちが横断歩道で待っている。ガードレールの道路側で待っている。こないだの事故ではないが、車がまともに子どもたちのところに行ってしまうので、ガードレールを移動していただきたい。今後の改良工事の時に検討していただけないか。公衆電話の移動も検討していただきたい。南からきた子どもがガードレールの道路側に並んでしまう。ガードレールがつながっていて内側で待てない。ガードレールを改良していただければ、安全な場所で待つて交差点を渡れる。</p> <p>→この話は以前よりでていたので、相談させてください。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
53	上古田区	消防・防災	<p>8月1日に箕輪町で豪雨、雷雨があり、ここはヒョウが降った。梅雨の時期も豪雨で小さな災害があった。日数をかけて上古田の中の復旧工事を行っている。町でも手を貸していただいているが、8月1日の豪雨がすごい雨だった。西小の前の道が川になって流れて、駐車場の入り口まで土砂が流れた。赤そばに行く途中の深沢川の橋を渡ったところ、道を広げていただいて舗装と広げた部分。赤そば畑の大三ロジテックの下の駐車場、50メートルくらいの距離で、土の出ている部分が30～40センチ掘れて川になって流れた。深い所で40センチくらい。その下の深沢川に下りるます池のところ。ます池から100mくらいは表面が硬くて問題なかったが、その下の桜の木の部分、200mくらいあるが深い溝ができています。軽トラが避けて走ればぎりぎり走れるくらいになっている。その道の応急処置、雨が降ればまた同じになるかもしれないが、雨で流れた左右に2本、えぐれて掘れているので、緊急に対応をお願いしたい。上古田区内では雨で家の中に水が入った家もある。土木委員でも対応しているが難しい。去年から赤そばの工事ははじまって、まだ土がでていいる。4時から1時間くらい降った。ヒョウも降った。</p> <p>→住宅団地の畑から土砂が流れたということはお聞きし、現地を確認した。ます池のところは聞いていなかったの確認する。</p>	産業振興課 建設課	未回答	産業振興課から桜の木の部分については仮復旧済。補正予算第6号でシスイエースを上古田区へ原材料支給し対応する予定。
54	上古田区	消防・防災	<p>公民館西電話ボックスのところ、雨が入り込み、土砂が入口にいっぱい流れ込んで掘れてしまっってどうしようもない。区の土地か町の土地かわからないが大きな工事になるかと思う。</p> <p>→側溝はないのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるが道路から流れ込んでいる。一部は側溝だが水路の脇が掘れている。 <p>→確認する。</p>	建設課 産業振興課 総務課	未回答	県道用地と町道用地とが入り組む場所であるため、県道管理者である伊那建設事務所と対応を検討します。
55	上古田区	消防・防災	<p>町や区の街灯の件、16年ほど前に同じ質問をして桑沢副町長から返答があったが、今も町としての考え方に変わりがないか教えてほしい。今はゼロカーボン、SDGsの観点になると思うが、当時、街灯の時間を区切って消灯できないかと質問をしたところ、防犯等でできない。LEDは暗くてだめだという返答をいただいた。町として再生可能エネルギーに電力を変えていくことはできないかという質問に対しては無回答だった。</p> <p>コンパクトな町づくりの構想はあるか。人口がいくらになったらどういう方法をとるかという問題。</p> <p>防災マップ、第一次避難場所が土砂災害特別警戒地域と重なっている部分が幾つかあるがどのように考えているか。町内にも幾つかあり、上古田区内にもある。防災マップの黄色の地域。どうやってみんなを避難させたらよいか。</p> <p>再生可能エネルギーについては当時、太陽光のことを言っていたが途中で水力発電の話もあり、正確な返答がなかった。</p> <p>→防犯街灯なので消灯することが技術的にできるか、望まれるか確認したい。LED化は進めている。3年間で通学路、300ヶ所近くに街灯を設置した。設置後、まだまだ足りないというご意見をいただいている。特に区と区をつなぐところ。またこの件に類似して、カーブミラーが老朽化していて、冬場見えなくなるカーブミラーもある。切り替えについて、今年の予算に計上している。</p> <p>2つ目の質問。コンパクトな町にする構想はない。箕輪町がコンパクトだと考えている。一定のものを集約していくという発想はない。10年20年後、区が集約されることはあると思うが、町の中心部に持っていくといった考え方はない。</p> <p>3つ目の質問。防災マップのイエローゾーン、上古田、赤そばのライン以外は色がついている。富田、下古田もほとんどがイエローゾーンに入っている。その上で公民館を避難所にさせていただいている。それ以外のところがあるかという問題にもなるが、民間施設も含めて避難所を用意していかなければならないと考えている。ただし、避難所を多くしすぎると、限られた職員とボランティアで対応できるかという課題もでてくる。これは地震で壊滅した場合の話。土石流の場合はまた違ってくる。それらの想定をしながら検討していきたく。公民館だけでは対応できないという話を皆さんから聞いている。問題意識は持っている。</p>	総務課	未回答	防災・SC推進室から防犯街灯については、別途タイマーを付ければ時間で消灯させることも可能ですが、防犯上望ましくないと判断しています。

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
56	上古田区	消防・防災	<p>・街灯について、地区と地区を結ぶところ、足りないという話がでたが、上古田もでていますが、田んぼの中に街灯が本当に必要か。夜暗くなって外を見ると街灯の明かりだけが光っている。夜になったら暗くなるもの。通学路は別だと考えている。 →通学路と主要道路がイコールではない。田んぼの中を上がってくる通学路も主要道路ではない。街灯があった方がよいという意見が多いと私は感じている。町負担と思っているが、区と区を結ぶところは町負担でやっていきたいと思っている。全部つけるわけにもいかないの、付けた方がよい場所から設置している。</p>	総務課	回答済	
57	上古田区	消防・防災	<p>夜中に自宅から下を見渡した時に、街灯だけが煌々としている。今の世の中、それがいい状態なのか。 ・上古田は田舎で過疎地であり、空き巣が入ったという話も聞く。防犯灯という位置づけは高いと思う。そういった所も踏まえて、どちらを優先してやるかというところだと感じる。 →考えてみたいと思う。</p>	総務課	回答済	
58	上古田区	消防・防災	<p>消防の体制のこと、消防団の成り手が減っている。町内の火災の時に招集がかかるが、今は消防署がメインで水をかけて地域の消防団は補助をするという風に変わっているのか。 →基本は後方支援だが消化活動は行っている。</p>	総務課	回答済	
59	上古田区	消防・防災	<p>第2分団はポンプ車を持っているが、最低3人集まらないと出動できないと聞いた。昼間は仕事をしているので仕方ないが、休日等も若者の行動範囲が広がらないというのがあるが、地区の火災で出向いて行ったことがないのが実態。予備消防も昔と違って見直していかなければいけないのかと感じている。ポンプ車があるのに使えないのが現状。第2分団だけではないと思うがいかがか。 →人数は国の指針で決まってい出動できない。上古田、中曽根あたりはでれないことがあると聞いている。確認する。今年の消防団も新入団員が少なく苦労した。町全体で十数人、第5分団はゼロといった状況。国は報酬を上げて行事を少なくするとやっているが、報酬を上げれば消防団に入るかといえば入らない。操法がなくなって好評ではあるが新入団員の話になると難しい。箕輪町は35歳制をとっていることもある。消防団経験者や予備消防を制度化することが必要な時代になってくると思う。団員の方が若く指示しにくいなど指揮命令系統の話もあるが、ここにいる人がいないと解決しない問題である。現在は、消防団経験者にも消火活動に入っているが、その辺が糸口かと思う。</p>	総務課	未回答	<p>防災・SC推進室から ポンプ車の搭乗員数の国基準は5人となってはいますが、箕輪町消防団は各分団で実際に活動できる搭乗員数を設定しています。有事の際の出動のみならず、新入団員の確保も大きな課題となっていますので、機能別消防団員も含めた団員確保や適正な車両配置等を検討していきたいと思います。</p>
60	上古田区	消防・防災	<p>区の防災無線、区内のお知らせ放送等で使っている。2年くらい前から聞こえないという苦情もあり、区の課題となっている。これを何とかできないものか。今あるもので区内放送にできるものに変えていただけないか。主には区内のお知らせや賦役のお知らせ等。年間を通じてけっこう使っている。 →ほかに伝達手段はあるか。 ・難しい。無いと非常に都合が悪い。やり方が悪いこともあるかもしれないが、機器自体に問題があるのではないか。 →北小河内は独自の防災無線を持っている。補助もできるかと思うが上限金額120万があるがあとは持ち出しとなってしまう。 ・防災無線、放送する場所が3か所ある。1か所で3か所に放送できない。それぞれで放送している。しかし、それだけでもあれば都合が良い。避難訓練も3回放送しなければならない状況。最近の住宅は高気密なので家の中にいると普通の防災無線も聞こえにくい。 →区の防災無線は、町の防災の系統と別系統になる。電波の関係もあり厳しいと防災担当から聞いている。 ・有線で引っ張ってくることはだめか。電波だといろいろと問題もあるかと思う。 →今年度、防災の係で調査をしたと思う。スピーカーの向きは適正という話は聞いている。 →難しい課題。他の区の問題もあり、全員という難しい。町全体の防災無線、みのわメイトを上手く使っていただきたいところだが、区独自のものは難しい。みのわメイトも区民全員がもっていないとだめ。</p>	総務課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
61	上古田区	行政一般	<p>J Aの敷地内に多目的施設をつくるという構想があるが概要をお聞きしたい。 →現在の役場の下、町の総合福祉センターには、シルバー人材センター事務局、みのあ〜る、会議室が入っている。耐震調査したところ、未耐震という結果だった。代替施設を作らないといけない。J A箕輪町支所が改修しスペースがあった。そこで何かできないかということで検討している。 →役場の周辺だけの施設では対応できない状況。会議室も必要。高齢者、中高生の居場所がないということも言われている。そういった地域の皆さんの居場所にできないかと検討している。2階で1,200㎡くらいの建物。来年度以降、設計したいと考えている。</p>	企画振興課	回答済	
62	上古田区	健康・医療	<p>・コロナワクチン接種の状況はどのような感じか。高齢者はスムーズにできてよかったと思う。 →65歳以上の方は9割が1回目、2回目の接種が終わった。体の都合で希望が無い方も500人〜600人くらいいるが希望があれば順次接種したい。それ以外の65歳以上の方はほぼ終わっている。50歳代も7割、40歳以降が5割くらいの予約。若者の接種が課題。いろいろな噂もあるし副反応の心配もある。医療従事者や飲食、福祉、理美容の方は1回目が終わった。高校3年生は6割くらい。中学生はいろいろな考え方があり。親世代が接種していないということもある。まだ予約をとり始めていないが11日から予約をとり始める。町全体では人口の50%くらいが終わった。他の町村に比べれば進んでいる。いろいろなご意見があると思うが、県の方で一定のところまでいったら早い市町村は接種のペースを遅らせるという話もある。医者の方の予約を10月までとっているということもあるが、平準化をしたいと県も話している。10月までには希望の方には終わらせたい。副反応もないわけではないが、できるだけ終わらせたい。予防接種を2回打ったが、コロナにかかったという方もいる。マスク等の注意をこれからもしていただければと思う。</p>	健康推進課	回答済	
63	中原区	道路・交通安全	<p>中原の水路について、上古田の分水工からU字溝を通ってくる。中原よりも上（上古田）の水路の方が、延長が長い。以前は区の役員が重機等を使って側溝の入れ替えを行っていた。ここ10年役員が若くなってきたことにより、側溝の改修ができない状況になっている。区内の道路、側溝改修はできているが、区外ができない。町へ要望をだしたときに工事対応はしてもらえるか。水路は上古田のグラウンド南側から降りて、上古田の団地を377号の横を走っている。水利権は分水工から下は中原の管轄。水路も古くなってきたので改修しないといけない。現在はU字溝だが、古くて細い。毎年20mくらい地区でやっていたが、10年前くらいにやめた。前は区長が町に要望を出していたが、最近不明。地区内で毎年20m自営工事を行っている100年かかる計算になる。延長は2kmくらい。中原は中央道の上まで管理。確認は西天まで行っている。また、上古田地区は農業用水としては使っていない。西部開発に一部水を分水しているため、冬場も流している。昔より水田が減ったことから、水が余っているので西部開発に回している。農業用水、生活用水、防火用水として利用している。 →区でやっていただけるものを町がどのくらい対応していただけるか。担当課と相談する。補修になる可能性が高い。他にもそういった水路が多い。土地改良区も小さいところが多く古くなっているものが多い。</p>	産業振興課 建設課	未回答	産業振興課から町へ要望をしていただき関係課で対応を協議したい。分担金がかかる場合もあるので相談させていただきたい
64	中原区	道路・交通安全	<p>中原の信号機の上のグレーチングを直したが、大雨の時に水が溢れて隣接する宅地に水が流れ込んでしまうということが起きた。急遽、土嚢を持ってきて対応したが、側溝の蓋から上に水が吹き上がるという現象が起きている。施工方法があまり良くないのでは。側溝を被せた部分だけ、幅が狭くなっているため雨の度に心配。農道までの側溝も含めて広くするという考えもある。区で申請した道路工事、今年の秋に工事してもらえるという話だが、水路工事に変えて対応してもらえるという話も町からいただいている。解決策ということで早急に対応していただけないか。 →明日、建設課と相談をしてみる。工事に起因することであるといけないので調べる。</p>	産業振興課 建設課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
65	中原区	ゴミ処理	<p>中原区は土木部長が衛生部長も兼ねている。ゴミの関係も困っている。資源プラのルールが守られていないということがあ る。名前が書いていないものは人を特定できないが、名前を書いてあっても、アパートの人は名前を見ても人の特定ができ ない。回収してもらえない原因は、ルールが守られていないから。資源プラにペットボトルなどのゴミが混ざっている。アパー トの住民の名前を知りたかったが、役場に問い合わせたところ、個人情報のため照会できないと言われた。アパート管理人等 にも依頼したが、現状は変わらず、同じ人がゴミをだしている。区民でも年に4～5件あるが、人を特定できるし何がいけな いかはわかる。区民は本人に返して次回にだしてもらおうということで対応できる。 アパートの人は返せないのが現状。アパートの何号室というかたちで対応してもらえると、注意喚起ができる。アパート関係 への働きかけをお願いしたい。 なお、アパートは比較的下の方、JAのあたり、区では名簿管理ではわからない。外国の人も多いから特定が困難。 アパートの家主は伊那、岡谷、横浜等で家主に一任し住んでいる方から徴収し管理費をいただいている現状である。 →問い合わせがあった人に関して家がわかれば町の方で直接伺っている状況。個人情報の関係もあり難しい。</p>	住民環境課	回答済	
66	中原区	ゴミ処理	<p>ゴミ出しルールについて、分別ルール等の文章が回ってもそういった人たちは読むかわからない。本当は本人に返した い。名前が書いてあっても住所がわからない。昨年度末に衛生の事業報告として名前を報告した。名前と回数の一覧を町に提 出しているので、確認してほしい。ひどい人は、コンビニ弁当やカップラーメンを食べたまま出している →ご迷惑をおかけしすいません。内容を調べてみる。</p>	住民環境課	未回答	住民環境課から 8月の区長へ回答済み。
67	中原区	道路・交 通安全	<p>中原の377号線、若い人の車、バイクのスピードが速い。冬は凍って危険。将来的に歩道、待避所を作ってほしい。とりあえ ずグリーンベルトを書いていただくことはできないか。水路は経塚のあたり途中からなくなり、道路幅員は5mはないと思 う。 →帯無工業団地の方か、通り抜けの方か？ ・詳細は分からないが、ほとんどが通り抜けだと思う。 ・グリーンポートの関係で大型車が入ってくるので危険。 →千葉県の事故もあり、通学路については点検しなければならないと思っている。最初はグリーンベルトからの対応になると思 う。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	
68	中原区	消防・防 災	<p>中原の第一次避難所は公民館。あとは中部小になっている。ここから西小まで1.6km、中学校までは1.8kmある。現在、分散避 難が多くなっており、防災訓練等で町からレジュメがでてくる。年寄りが出たときに、1.8kmは現実的に避難が可能か。先 日、地震の本を読んでいたらこの辺は危ない。画一的ではなく柔軟な避難はできるか。 処理場等、臭いはあると思うが多目的に使えるか。 高性能な通信機器もでていたので、そういった取組みも必要ではないか。 →コロナ禍の中で分散避難ということで避難場所を増やすことがトレンドになっている。保育園、民間の大きな工場、綿半の 倉庫等があるが、数を増やしすぎると管理が難しくなる。災害が長引いたときに対応ができなくなってしまう。分散避難と管 理のバランスを見ながら検討していきたい。 土石流等のことを考えると上へ上よりは下へ降りる方が大事。工場やJAの施設を緊急避難ができるような発想ができれば と思う。</p>	総務課	回答済	防災・SC推進室から 町民の皆様には、町からの避難指示等を待つ のではなく、普段からテレビ等で情報を収集 し、事前に親戚の家や宿泊施設等へ、自主的 に避難することも考えていただければと思 います。
69	中原区	空き家	<p>空き家が増えてきた。空き家の人たちは植木等も管理されていない。木は伸びて道をふさいでいる。先日は区で伐採したが、 今後どうするのか。防犯上の問題、道の問題。 →空き家は昨年調査した。1000戸くらいある。東京に住んでいて空き家とは思っていない。本当の空き家は400戸くらい。盆 暮れにくるため完全な空き家ではない。衛生上や防犯上課題のある空き家は少ないが目立ってきている。相続がされていない 建物等で連絡できないケースもある。場合によっては特定空き家としてお金をかけても対応しなければならない手法を取らざ るを得ない。 空き家の対応にお困りの場合は、町の担当課にお知らせください。</p>	魅力発信室	回答済	
70	中原区	空き家	<p>自宅の隣が空き家。住んでいなくて何度も話をしているが「わかった」でおしまい。竹が自宅側に倒れてくるが、近所なので 勝手に切れない。今後、そういった家も増えてくる。町としてどうやって対応していくのか。 →道路にでたものは切れるが、民間同士は難しい。住宅はしっかりしているが管理が行き届いていない土地が多くある。問題 意識として持つ。</p>	魅力発信室 住民環境課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
71	中原区	地域の繋がり・常会加入	<p>アパートの方との疎通がうまくいかない。つながりも持っていないので関わりが持てない。お互いに知らない中で過ごす緊急災害時の対応、福祉、互助共助でもよくない。協働のまちづくりをしていく中で、どんなところで繋がりを持てるような役割を町で果たしてもらえるか。区民と関わりのないアパートとのつながりをどうつくっていくか。</p> <p>→アパートの方は区や常会に入っただけで、本来の役割を果たしていない。区への加入に否定的な方、高齢になって区にできない方、様々な条件で区に加盟されない方がいる。これらを踏まえ、提言を1年かけてつくったが、コロナになって対応ができなくなってしまった。区の持っている役割を考えなければならない。町ができないことを区にお願いし、区ができないことを町が行う。意識の差を解決していかなければいけない。支え合いたくなる区でなければいけない。そういったことを報告できる機会をつくっていききたいと思う。地域づくりはお互いに支え合いが大事。SCの活動はその最たるもの。コミュニティの活性化についてはもう一度考え直して使っていける形にしていきたい。</p>	総務課	回答済	
72	中原区	消防・防災	<p>消火栓が何か所かあるが、水利は少ない。複数個所開くと水圧が弱くなる。前回の火事ではその指示系統がうまくいかなかった。西部開発の畑灌をつかって対応したが蛇口が無くて対応が遅れた。防火水槽から水を持って行った。それぞれの組織間で話をして原則を決めておけばよい。消防団に徹底しておけば、装置の用意をして、自営消防団が使えるればよい。初期消火をどうするかということが重要。防火水槽を増やしたらと役場から提案があった。</p> <p>→防火水槽は現在何か所か。 ・5か所。県への申請が9月。区としても防火水槽を増やす方向で検討したい。</p>	総務課	回答済	
73	松島区	行政一般	<p>・町で続いている行事。どこかの段階で辞めてもよいのでは。若者向けや新しいものをつくるとか。そういったものの基準は町ではどういう風に考えているか。</p> <p>→行事では考えていないが、事業、補助事業についてはスクラップアンドビルドで考えている。3年で整理をし、場合によっては延長するという風に考えている。しかし現実には一旦始めた事業をやめるというのは痛みを伴う。ここ5年、補助事業をかなり増やした。特に産業施策、以前は少なかったが増やした。そろそろ見直しの時期に入っている。</p> <p>移住については、外からいれてくる数では効果が上がらないが、捨ててしまうわけにはいかない。IUJターンについては事業の成果といった面で考えていかなければならない。</p> <p>イベントについてどうしたものかという点は悩ましい。何十年もやっている野球大会など、地域の皆さまにご苦労いただくイベントが幾つもある。その部分の継続については皆さんの総意でいうことではないか。</p>	総務課 企画振興課	回答済	
74	松島区	人口・移住定住	<p>・人口を増やしたいというお話。出会い、結婚の支援の重要度が低い、これが一番、人口が増えるのでは。</p> <p>→結婚の支援について行政がどこまで手をいれていいか。そういうことも言っていない状況になっているので手を入れているのが現状。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	<p>企画振興課から平成24年度から結婚支援事業を町で実施し12組の成婚に結びついています。結婚を希望する方の相談、お見合いのセッティング、出会いの機会の創出をして参りました。</p> <p>今年度からは、経済的理由により結婚をあきらめることがないよう、新婚生活を始めるための費用の一部を補助しています。</p>

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
75	松島区	振興計画	<p>振興計画を見ていて、町民参画促進事業があって、5年の実施計画、当初は年間3つくらいだったが、一昨年くらいから7つになっていて、年々2つずつ増やそうという形。成功しているということ。ただし、それらの結果がどこを探せばよいか分からず、ホームページでも見れなかった。2017年だけは見れたが、見れるようにしていただければありがたい。</p> <p>DXとかデータ活用においても活用できる情報展開を。5年間目標で2～3年前から5、7、12と増えてきたが、どうして成功したか。何をやったという結果が見れるようになれば提案もしやすい。結果も見れる体制にしていればありがたい。</p> <p>→9月が決算議会。施策の結果についてあまり表にでていないのは事実。見れるように検討していきたい。また、政策提言をするための仕組みは作ってきた。個別の課題がどのくらいあるかがわからないと満足度は上がらない。町長への手紙もそういった意味でやっている。仕組みはいくつかあった。そういった意味でのプラスがあるかもしれない。</p> <p>→町長への手紙からはじまった事業もある、合葬式墓地の測量、女性井戸端会議も参画の一つ。</p>	企画振興課	回答済	
76	松島区	消防・防災	<p>・情報発信について、みのわメイトは告知放送用として使われている。防災無線が聞こえない時はよいが、もっと活用してほしい。例えば地区とかゴミの収集とか。みのわメイトは前に町が発信したLINEのかわりとなるものか。地区内に向けた情報発信もできるようになっているのか。お金も取られる部分もあるかと思うが。東京にいても情報がとれるのは魅力。</p> <p>→防災行政無線が聞こえない方。住宅事情で聞こえない方。個別受信機、防災ラジオもあるが、みなさんお持ちのスマホでできないかというのが基本的な考え。</p> <p>福与では区内で回すこともしていて、地域でも使えると思っている。松島は1400人が登録している。70代の方も多くスマホを持っている。スマホが使えない方は個別受信機を持っていただいている。役場として困っているのは高齢者の皆さんに教える方法がない。長寿者の総会とかでも研修したいがコロナでできない状況。高齢者の皆さんにどういった方法で活用できるか。案内がいくつも入ってきてうるさいが取捨選択をしながらやっていきたい。</p>	総務課	回答済	
77	松島区	空き家	<p>・高齢者を中心に民生委員が回っているが、年々一人暮らしの方が増えてきている。ご夫婦で元気なうちはいいが、年代が高くなるとどちらかが病気になったり介護したりする状況がでてくる。これから一人暮らしになったときの対応をどうするか。また、その方がいなくなると空き家が増えてくる。空き家に対する町の対応について、いろいろな対策していると思うが、具体的にどんなことを考えているのか。</p> <p>→空き家は大きな課題。町内の空き家は概ね400戸。盆と暮れだけくる空き家状態のところを合わせると数はもっとある。その中でも松島は多いと思うが、空き家も社会的資産だと思う。できれば手放していただいて流通にのせていきたい。流通にのらないものは移住者に住んでいただいている。高齢化が進むと空き家も多くなる。特定空き家、衛生防犯上問題のある空き家は解体するようになる。松島は店舗併用住宅の空き家が多い。店舗はやめており、2階が住宅となっているケース。店舗が空いているがいずれ来るとというのが問題。木下は間口が狭く奥行が長い。松島木下の空き家空き地対策は難しい。できれば中心市街地をいろいろな人が活用していただけるようにしたい。なかなか手放さないのが手が届かない。移住者は街中に住むことを望まない。松島はそういう意味の方は来ないが、生活の利便性は高い</p> <p>・既存住宅は若い人が入りたがらない。せっかく空き家があっても若い人をいれるのが難しい</p> <p>→移住者はお金を持っている人が多くない。300万～500万で買いたい、借りたい人はいる。</p>	魅力発信室	回答済	
78	松島区	振興計画	<p>・相関図について、町民が判断した満足度、重要度。町の考え方との乖離があると思うがどのようなところか。</p> <p>→町民のみなさんにとっては、商工が身近ではない。商工サイドは頑張っているが、町民のみなさんとの乖離があるのはやむを得ない。</p> <p>・町民の意識との乖離についてわかるような発信の仕方も必要では。</p>	企画振興課	回答済	企画振興課から相関図を基に意識と満足度の乖離など広報紙、HPや新聞、SNS等をより活用し、住民の方に分かりやすいよう広報していきます。
79	松島区	消防・防災	<p>・みのわメイトで発信ができるということだが、松島区民だけにデータやメッセージを送ることができるか。</p> <p>→可能。</p>	総務課	回答済	防災・SC推進室から登録された居住区毎に配信が可能です。

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
80	松島区	消防・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・みのわメイト、立ち上がるのが遅い気がする。もう少し早く立ち上がることはできないか。立ち上がりのデザインが重たいのか。 メッセージが入ってくるが、音声のないのも入ってくる。ちょっと時間がかかったことが印象。緊急の場合は命に係わることも。 →全国的にも数が少ない。確認する。 ・LINEは使っていないか。 →使っている。 ・LINEも同時に流してもらえると嬉しい。 →メール登録している方はメールの方が早くとどく。 ・松島区だけに登録する方法を教えてください。バイパスから東といった分けもできればよい。 	総務課	未回答	<p>防災・SC推進室から立ち上がりの速度については、開発業者に確認し、可能な対応をします。LINE連携については、出来るように現在調整中です。</p>
81	松島区	消防・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・先日の豪雨で避難指示がでた。バイパスより下。その時に思ったことが、生活に対して車が大事だということ。車を止めるのがどこでよいのか。コミュニティに300台も500台も止められない。区としても考えなければならない。下の方だと、800台、1000台になる。水害が危険だと車で移動するということもある。ジャスコの屋上に止めておくのも考えた。 →コミュニティは車が一杯だったと聞いた。 ・車で動くとしたらどこへ持っていき駐車したらよいか。 →車で避難することが良い場合と悪い場合があるが ・水害は車で移動することになる。駐車場の問題が大きい。 	総務課	回答済	<p>防災・SC推進室から洪水時の避難は、徒歩が原則として、車の利用は控えるべきとされています。町としても車両避難は危険が伴うため推奨していません。</p>
82	松島区	行政一般	<ul style="list-style-type: none"> ・役場へ行く途中の左右の植え込みが気になる。手入れがされていない。ああいう一つひとつが大事。松島駅前の植え込みの管理も同様。 →常会にお願いしてきた部分もある。できないというお話もお聞きしている。木が大きくなってきている。 ・センターパークの管理は →建設課 ・あそこも景観がよくない。去年も個人的に草むしりをした。来た方にも使っていただきたい。近くの常会の方も含めて景観もきれいにしていれば。 →わかりました。 	総務課 建設課	回答済	<p>総務課から可能な限り景観保持に努めます。</p>

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
83	木下区	子育て	<p>新しい保育園の建設は、区の要望としては、北城団地の西側であった。農振地域であったが、農振解除をして、ぜひあそこへ設置ということだった。対応していただき、建設が進んでいることに心から感謝申し上げます。</p> <p>町長就任当初も地区懇談会で質問させていただいた。今回2回目の質問である。今、担当者からの説明のあった「まちづくり懇談会での意見」として、多目的施設の建設というのがある。桑沢章さんが町長の時に、木下区に運動場を設置しようという話が持ち上がった。議会の一般質問等で質疑、次の井澤町長さんの時に処理場の北を運動場にしようということで地権者組合を作っていただいて、検討していただいた。しかし、あの場所は三日町の地権者と木下の地権者が入り組んでいる。結論として出たのは、「運動場を作るのは反対」ということになった。その話がつぶれてしまった。そこで次は、体育館的なものはどうだという話になった。それに組みこんできたわけだが、なかなか補助事業等無いということで、そのままになっていた。次の平澤町長さんの時に、臨時交付金が4億ほど来た。長田の温泉施設の隣りに屋内運動場ができた。その際に、木下が先では？昔の約束があるのではないかということで、要請に行ったが、この事業は2年以内に建設を終わりにしないといけないが、木下区は用地が決まっていけないではないかということと、結局、長田にあの施設が誕生した。</p> <p>というような経過があるため、地方創生のような、臨時交付金があるかわからないが、補助事業との兼ね合いもあるが、ぜひ、木下区に防災を兼ねた避難所としても使えるような、そういう多目的施設の建設を願いたい。</p> <p>たまたま保育園が北城の西側に誕生するが、その前に多目的施設の設置検討委員会があり、検討結果の中では、北城の西側にそのような施設がほしい。</p> <p>木下区では、財産区の財政調整基金でかなりの金額を持っているので、用地費は町の一般会計へ組み入れをして、対処していただくというような手順をお願いをしたい。</p> <p>→施設については、木下区の以前からの要望ということは、承知しているが、現時点で、今のところそのような方向にない。</p> <p>町の公共施設を新たにいくつもつくるものではない時代。そういうことだけを見れば極めて消極的である。新しいものをつくるという時代ではないわけで、今ある施設をどう有効に使うかというところに力点を置かなければいけないと思っている。</p> <p>町の場合は、平成10年代から20年代にかけて、耐震性を確保することが非常に遅れたということがあった。それらの施設でも今やっているが、財源上の問題もあり、なかなか進まない。町民体育館、武道館、郷土博物館、旧産業会館、図書館、社会福祉総合センターすべて耐震性ない。それらを今まで産業支援センターと図書館についてやってきた。社会福祉センターについては、できないので、JA支所の敷地の中へ多目的施設として入れていくということになっている。郷土博物館や体育館については、国体が数年後に控えているので、それらを踏まえてやっていく。</p> <p>公共施設全体については、役場周辺の施設をどう活用するか、が一番の問題だと思っている。体育施設をどうするかというのは、なかなか難しい課題と思っている。</p> <p>木下区の要望については、以前からの経過も就任時に教えていただいたが、厳しい状況にあるかなと思っている。</p>	子ども未来課 企画振興課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、 <u>「回答済」に関する追加回答事項などを記載</u>
84	木下区	道路・交通安全	<p>道路の話。4号線都市計画街路が松島から木下へ北城の西側を通過して、南城からさがって、国道へつながるという路線があった。絵は立派だが、実際実施するとなると、掘割になったりしてなかなか難しいのではないかと。その後見直しがなされているのかどうか。私たちが考えたのは、南城からそのまま南箕輪へ繋げたかどうか、という構想がある。</p> <p>→施設については、木下区の以前からの要望ということは、承知しているが、現時点で、今のところそのような方向にない。町の公共施設を新たにいくつもつくるものではない時代。そういうことだけを見れば極めて消極的である。新しいものをつくるという時代ではないわけで、今ある施設をどう有効に使うかというところに力点を置かなければいけないと思っている。</p> <p>町の場合は、平成10年代から20年代にかけて、耐震性を確保することが非常に遅れたということがあった。それらの施設でも今やっているが、財源上の問題もあり、なかなか進まない。町民体育館、武道館、郷土博物館、旧産業会館、図書館、社会福祉総合センターすべて耐震性ない。それらを今まで産業支援センターと図書館についてやってきた。社会福祉センターについては、できないので、JA支所の敷地の中へ多目的施設として入れていくということになっている。郷土博物館や体育館については、国体が数年後に控えているので、それらを踏まえてやっていく。</p> <p>公共施設全体については、役場周辺の施設をどう活用するか、が一番の問題だと思っている。体育施設をどうするかというのは、なかなか難しい課題と思っている。</p> <p>木下区の要望については、以前からの経過も就任時に教えていただいたが、厳しい状況にあるかなと思っている。</p> <p>→都市計画街路の件については、8号線と4号線のところに来る都市計画決定については、変更し、取り消した。南城から下へ降りてくる道路については線がない。現実路線としては、難しいという判断があった、ということで取り消させていただいた。それは区の皆さんにも了承いただいた。</p> <p>4号線の南への延伸については、議会でも議員さんから質問等いただいていて、必要だと思っている。ただ、相手のあること。南箕輪村の地籍であるので、あちらの用地がまだなかなか進まずとん挫しているということなので、何とかしないと、と思っている。</p> <p>箕輪消防署の管轄が塩の井・北殿まであるので、上をそのまま行った方が早い。消防活動するにも道路は必要だと思っている。南箕輪村は新しい村長さんになったので、また話をさせていただくが、今までの経過からすると大変厳しい状況にある。用地交渉そのものには入れない、という感じ。町とすれば、何とかそんな方向にもっていきたい、と思っている。</p>	建設課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
85	木下区	道路・交通安全	<p>住民満足度調査のなかで、道路・橋りょう整備。重要度高いが満足度低い。10年ほど前にこちらに戻った。歩道の整備が遅れている。春日街道が南箕輪村は歩道についてかなり整備されている。箕輪町入ると歩道等がない。計画もないのだろう。これから高齢化社会に向かっていくにあたり、自分で車で動けない人。家族がいて、車椅子で連れて行こうと思っても無理。今、153号整備しているが、両側1mくらい整備している。その状況だと車椅子を押すことはできない。そうであるならば、例えば片側80cmなど狭くして、片側広く。そういう姿勢が見えると年寄がそこへ暮らす、希望がある。それが全てではないが。なかなかそうしたものがなくて、せっかくなきれいにしても元の状態できれい。町としてのビジョンがないのではないか。そうしたところを町として、町民にアピールするような施策をやっていただきたいなど。</p> <p>→ありがとうございます。道路についてはある意味その通り。ただ、申しあげておきたいのは、満足度の道路については、よくわからないところがある。いわゆる国県道の満足度なのか町道などの生活道路なのか、考え方がなかなか読めない。ただ町外から来た方の直してほしいところの上位に道路がくるので、そういったところかと。</p> <p>上伊那では縦線道路が一番いい。圧倒的に利便性は高くなっている。東県道から西県道、バイパス、春日街道が皆さんの努力でなっているので、そういう意味ではいいが、いわゆる生活道路が課題かと。旧国道は町が言えるところがほとんどない。県が決めているところを見ると、旧国道については物流道路として考えていない。バイパス及び春日街道が物流及び災害時の対応道路になっている。今の旧国道をどのようにしていくか。どちらかといえば、県は町にやりたいよっていうレベルかと。町は拒否している。そういうことで、県がどのようにやるか、ということだと思う。</p> <p>春日街道は、なぜ歩道が箕輪の一部だけないのかよくわからないが、一番早くできたところが箕輪。延伸したところは、県道で県が道歩道作ったところ。春日町から南箕輪境まで歩道をどうするかということだが、私たちも要望をしているが、説得力に欠ける。通学路でないということで優先順位が低い。いずれにしても8号線とのファミリーマートのあたりは、住んでいる方もいるし、歩道も右折も必要、と議会からも言われているし、我々も必要と思っている。陳情等も重ねているが、具体的にならない。町とすれば、お叱りはごもっとも。何とか歩道設置はしていきたい。</p> <p>西県道でも歩道が富田や上古田でなし。一部、竜東線も長岡や三日町にない。歩道設置については、県に強くお願いしている。なかなかうまくいかず、大変申し訳ない。</p>	建設課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
86	木下区	人口・移住定住	<p>人口は減るが、若い人も減っていく。町長として、実際どういうことをやると若い人が増えるか、ということを知りたい。隣の南箕輪村は人口が増えている。長野県では珍しい。比較すると、どういう施策を打つとあなるのか。娘が二人いる。上の娘は、結婚後、南箕輪村は「あれとあれとがいい。」と行って出て行った。下の子は一緒に住んでいる。ライバルは南箕輪箕輪ではないかと。どうお考えか。私は箕輪町に住んで25年になる。私はいいところと思っている。名古屋に行くのも近い。高速道路もあり、東京も近い。日本海へ行くのも2時間もあれば行ける。しかし、若い人はそう思っていないからここに住まない。土地も人もそれなりの規模があり、産業も農業もある。でも若い人は住まない。その辺をどう捉えているか聞きたい。→一番難しい問題。正直よくわからない。町が劣っているところ政策的にはない。劣っているところあれば指摘していただきたいと思っている。何が違うか？一つは土地の安さ。これは全然違う。最近、南箕輪の土地も下がらなくなってきているので、大きな差はなくなってきているが、やはり南箕輪は土地が安い。農振の解除方針と白地になっているところが箕輪より広い。例えば、沿線が箕輪では農地1枚。南箕輪は2枚目まで。そうしたところで、除外されていて、転入しやすい。何が違うか本当にわからない。大芝高原があるかないか、そんなレベルだと思っている。そのほか、水道料金が安い。また、税金が安いという話があったが、そんなことはない。伊那市の人が特に南箕輪に行っている。伊那市の市街地と西箕輪、南箕輪と比べるとどうとかはない。ただ内容的に、子どもの数が違ってきているので、対応しないといけないと思っている。箕輪町は今まで人口は辰野町からいただいて南へ流している、という感じ。最近辰野町も頑張っているの、なかなかこちらへ来なくなった。そういうことから考えると、町村単位である程度切磋琢磨していかないといけない。上伊那全体でみるとトータルでマイナスなので、あまり意味がないが、町村として独立している以上は、町の弱みは改善させていただいている。上下水道の設置など単価的に劣っている部分があった。そこについては、できる限り同じ状況にしていけないといけない。</p> <p>・今の話、我々はよく分からない。先ほど言ったように、南箕輪の方がなんかいいなと、みんな言う。私は箕輪町が大好きだし、緑もあっていい町だと思っている。私も県外からの転入者。今言っていることは、町民の中で私の年代も含めてそう思っているが、こうなってしまう。もっとアピールできれば、同じというが、住んでいる人、特に若い人はそう思っていない。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
87	木下区	行政一般	<p>南箕輪の話が出たので、言うが。確かに箕輪町より若い人の比率高い。町長から話もあったように、土地代も安い。ただ、南箕輪で問題になっているのは、常会に入らない。区費を払わない、がとても多いそう。行政や区にとっては悩み。箕輪町でも資料にもあったが、常会に入らない、区費を払わない。そういう話は区を回ってあるか？</p> <p>→アパートを除けば、箕輪町の場合は、かなり区には加入していただいていると思うが、若干多くなっている。</p> <p>・以前は、住民登録に新たに来る人に対して、常会に入ってください、と。協力してもらいたい、と。お互い災害のときなど助け合いがあるので、ぜひ加入してください、と。そういった文書を配ったが、今やってない？</p> <p>→やっている。</p> <p>→そういう意味では、区費や神社費、消防費。木下区が一番安いので、何とも言えないが。人口がかなり違うため、区の運営がなかなか難しいため、町としては何とかできないかと。かといって、区や常会に町が口出すのはいかがかと思うので悩ましい。</p>	総務課 企画振興課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
88	木下区	地域の繋がり・常会加入	<p>今区へ入らない、常会はいらないという話が出たので。併せてお願いしたいというか。区の将来像を描いて進めていくには、町にご指導をお願いしたい、というのが希望。加入促進は以前から言われている。町の住民登録の際に、区の案内はA4の紙で出している。ただその内容が、区長の電話と名前が入っていて、ここへ聞きなさい、と。どのくらい効力あるか。もう少しやっていただくとありがたい。特に、木下はSCの活動が始まってありがたい。参加者、構成員は住民。住民が区や常会区に入っていない、人口が減ってきてても加入していれば、区や常会として強いのでは。そうしたことで、区として促進しないといけないが、町へ住民登録に来たら、そこできちんと話してもらって、自治会活動ということをよく言っていただきたい。あるいは広報誌等へ「地域のつながりを大事にしませんか」というようなことを反復して載せていただければ。私も区にいるときに、常会に入らない人になぜかを聞いた。それぞれ言い分がある。「他で煩わしかったから、引っ越してきた、だからやりたくない」「役をやるのがいやだ」。もっといろいろあったが、話をしても聞く耳持たない方も多。区や常会での対応限界。町の事業としてとらえるような形でやってもらいたい。区でももちろんやるが、町としても応援していただければありがたい。併せて申し上げたい。</p> <p>→アパートの世帯むずかしい。戸建てに対しては、区の紹介を兼ねたA4の紙とあなたの常会どこですよ、というような案内。ゴミステーションの場所はここ、手続きはここ、といった案内をさせていただいている。そのほか、各課でも町の情報をセットにしてご案内させていただいている。町としてもお願い。十分できてるか、と言われると転入手続きに来られた方はお忙しいので、なかなかそこまではできないが。</p> <p>・強制力がないから難しいが、何回も声かけるしかないかと思うのでよろしくお願いしたい。</p>	総務課 住民環境課	回答済	
89	木下区	人口・移住定住	<p>先ほど、若い人に魅力のある町という話があった。私は、10数年前に仕事を辞めて、体も大変だった。ありがたかったのは、資料の4頁。おもな取組。ウォーキング推進が載っている。頑張って参加させていただいた。健康や元気もらった。それから、減塩チャレンジ。説明があったが、尿中の塩分濃度の検査項目。これで推定できる。目標10グラム以下、理想は100以下。塩化ナトリウムはかなり高血圧など体に害がある。必要でもあるが。健康アカデミーなどの町で行われた健康に関する諸行事。私自身の健康に役立った。</p> <p>生活習慣病8～9割は生活習慣が悪いと言われている。町の取り組みは非常に良い。感謝の気持ちでいっぱい。私のように元気になれるように、さらに啓蒙活動を進めていただけるとありがたい。</p> <p>→健康づくり、介護予防、力を入れていきたいと考えている。ここでお願いしたいのは、さわやか検診。去年春からできなかったこともあって、例年の8割くらいしか受けてもらえてない。がん検診も同様。受診率かなり低い。今年も少ない。本当に心配している。健診に行くと密になるというもあるが、受けに行ってもらいたい。特に胃健診が非常に少ない。肺がん検診はだいぶ受けていただいているようだが、行かれていないようなら、ぜひ。人間ドックでも町の健診でも構わないが、お願いしたい。</p>	健康推進課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
90	木下区	空き家	<p>区の方に要望として出てくるのが空き家。以前、住んでいた方が木を植えて、それが今すごいことになっている。今の法律だと勝手に切れない。そういったところの家族に連絡を取れるところはいいが、音信不通の空き家。一番問題になっているのは、進修高校を降りて行ったところで通学路になっているところで、今日も中電から連絡があった。木の枝が伸びすぎ、電線を切ってしまう事故が起こってもおかしくない状況とのこと。しかし、個人のお墓で手を出せない。そこはけっこう車も通るし、小学生の通学路になっている。死角にもなっている。危ないとわかっているため、スピードは出さないが、曲がった先に子どもいてはとす時がある。そういったところに対策をできるような。法律でできないではなく、何とか。</p> <p>先日、千葉で子どもの列に車が突っ込んだ。子どもが注意したり、ガードレールを付けてもあれだけ大きなものがダイレクトに突っ込むと避けようがない。事例ができてからではなく、その前にそうしたところを見直せば。条例ではないが何か作ってくれればいかなと。</p> <p>毎年、区に「木を切ってくれ」、という話がある。こういう訳だからといっても、繰り返しの話になってしまっている。今空き家が増えてきているので対策を。町でも難しい問題かと思うが、何か所も出てきているので。垣根が伸びてきてしまったり、そうしたところの方法を検討してもらいたい。</p> <p>→木下だけではなく、あちこちから言われている内容。状況を変えようとしているところ。民と民については手を出さない。相手があれば指導はするが、町で何かするというのではない。ただ、道路にはみ出たところはやるうと思っている。やるうと思っているが、全部民法の枠を超えてやるというのは、いかなものかとも思っている。交通に非常に支障があるとか、中電の電線の件とかは民法の枠を超えてやりたいと思っている。町としてやることを含めて検討していきたい。もし具体例があったら言っていただきたい。少し垣根が伸びているというところはどうかと思うが、法律的に整備できたのやらせていただきたい。</p> <p>・区の方でも相手がいれば、言いづらいかもかもしれないが、話し合っしてほしいと対応している。ただ、全く相手がいないという所も要望で来ていたので。</p> <p>→木下は他の区に比べて、空き家が多い。率も高いので、そういったことが起きてくるのかな、と。相談させてほしい。</p>	魅力発信室 住民環境課 建設課	回答済	
91	木下区	空き家	<p>今の話に合わせて、空き家となって傾いていく、そのような家がずっと残っている。景観など問題になってきている。そうしたことについて、どう考えているか。教えてほしい。</p> <p>→空き家は箕輪町に429。木下90位。これは本当の空き家。盆暮れに帰ってくるというものもあるので、実際はもっと多い。使える空き家は、中古住宅として流通できるものは不動産屋と相談して流通。景観上、防犯上、衛生上、危険等なものについては、特定空き家という制度がある。認定して持ち主に対応してほしいとお願いをしている。</p> <p>木下でも2軒だったと思うが、そのようにしていただいている。その中で困るのは、相続が決まってくなくて手が出ない、どこかへ行ってしまっていない、というのもあり、町として手続きはできるが、具体的に動き出さないものもいくつかある。それはできるだけやるようにしている。そうではなくて、所有者がはっきりしているものは、町としても解体をしてもらったりしているので、具体的に課題の多い、空き家・借家があれば、特定空き家として認定できるものがあれば条例上できるようになっているのでお願いしたい。</p>	魅力発信室	回答済	
92	木下区	地域の繋がり・常会加入	<p>第5次振興計画の中で木下については、伝統行事があって、今コロナ禍の関係でいろんな事業できない状況。一番心配しているのは、このような状況が2年3年と続くと区民、町民が行事から離れていくのでは、ということ。公民館もそうだが、今年も駅伝が中止になった。人を集めるのに大変。区民の皆さんが区の行事や公民館の行事から離れていく感じがつくづくする。今後、区や公民館でも考えるが、町でも助言をいろいろしていただいて、伝統行事を絶やささないような方策をとっていただくよう、お願いしたい。</p> <p>→こちらからもぜひお願いしたい。これで2年、本当に行事をやらないようになる、なくて当たり前にならないかと心配している。駅伝も最後まで粘ったが、皆さんの合意が得られなくて。感染対策徹底しても、心配し始めると仕方ないので、やむを得ないとも思っている。ワクチンが終わって収束が見えてくれば、いずれと信じている。ぜひ公民館だけでなく、区の行事についても再開できるように、ということ。</p> <p>必要な対応していきたい。元気が出るような行事を含めて考えて行こうと思っているので、ご協力をお願いしたい。</p>	総務課 文化スポーツ課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
93	木下区	農業	<p>農業振興のことでお聞きしたい。田んぼだったところが休耕田とか草刈もされずに荒地になっている、そのような場所が年々増えている気がする。自分の知りあいで、30代の方、農業やりたくて田んぼを借りたいと。南箕輪で田んぼ借りている。自分の手で田植えをして、やりたいと。いい田んぼあっても後継する人いない場合、町で掌握しながら、若い人で町で農業やりたい人にうまくつなげていただきたい。田んぼは一度荒れると、再び作るのはすごく大変と聞いた。うまく回して、田んぼづくりを通じて、例えば木下に住んでもらえるとか、そういうこともできるのではないかな。</p> <p>→そういう、農業振興のところは何かしているか？</p> <p>→おっしゃる通り。自分もそうだが、前は農業をやっていたが、今は後継者がいないとか子どもたちもやらずに作り手がいないとか、ということ。転作や畦畔の管理等もあり、今のような状況があると思う。</p> <p>箕輪町は有休荒廃地率1パー以下。中山間含めて条件の悪いところが箕輪町は比較的少ない。ただ、ご指摘のようにそういう状況が生まれてきている。箕輪町の中でも大規模担い手のみなさん、50haを超えるような方、箕輪営農などもある。そこで農地が吸収される形だが、これからさらに増えることも考えられる。</p> <p>今、いいご指摘だなと思ったが、若い農業やりたい人をどう結び付けていくか。家庭菜園とは言わないが、そういうニーズも確かに生まれてきているのではないかなと思っている。大規模の方に引き受けてもらうのも一つの方法だと思うが、定年後に始めて拡大した人もいるので、そういう方たちにやっていただくとか。</p> <p>農地を希望する人に農地を渡してあげる仕組みや相談体制をしっかりとっていく。農業委員さんもいらっしゃるんで、農地相談みたいなことも含めて、委員さんにはしっかりやってもらっている。有休荒廃地がないように、点検もしたりして、できるだけ荒らさないように担い手に結びつけるというようなこともされている。担い手になりたい人に農地付き住宅で1Rでも条件によって取得できるので、そういうことも含めて。総合的に農地を守っていくということをやっていく必要があるのではないかなと。</p> <p>ぜひそんな事例もあれば相談していただければ。広報もしていきたい。</p> <p>・参考になればだが、その方は無農薬で販路も自分で開拓。ブランド化というか、差別化して、キロ単価を上げたりしてやっている。販路まで考えたプランでやっているということで、できれば、箕輪のお米もブランドのような付加価値を付けられれば。</p> <p>→町もブランディングのサポート事業もやっている。宣伝足りなくていけないが、そういうこともできる仕組みにはしてきた。町内こだわり型の農業の方があまりいないので、そういう取り組みを大事にして。地域活性化にできるようなことがあれば、とも。</p> <p>有機農業についても、今後農水省でゼロカーボンの関係で50年までに有機農業20%に、というような大きなものも出てきている。施策として手厚くなる可能性もあるので、そんなことも伝えながら、対応していきたい。</p>	産業振興課	回答済	
94	木下区	消防・防災	<p>災害の面で話をしたい。2、3日前に集中豪雨があり、木下原の西天から上の西部だが。バス巡回しているところがあるが、帯無川へ排水するようにつくってある。それが、いろんな所で詰まっている。西部なので、上の大規模農道からそこまで舗装道路で一本道なっている所がたくさんある。その流れがすごく、途中で畑に入って畑を流すといったことが起きている。また、帯無川への水路を乗り越えて、西天までということが起きている。町か西部開発なのかわからないが、側溝全部埋まっている。どこでやるものか？定期的にはやってない。かなり詰まってい役立っていない。西天際の家は水が溜まるとの話。泥抜ききちんとなしないと、その下へ。昔は西天の下は井戸を掘ったが、今はしない。私の家も水が溜まるため、井戸を掘ってもらい、何とか。それでも2日くらい水が抜けない場合もある。</p> <p>農道からの途中の交差点などは作っている畑へ入ってしまう。その関係をよく見てもらい、やった方がいい。どこもやらない。区なのか町なのかわからないが。</p>	総務課 産業振興課 建設課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
95	木下区	道路・交通安全	<p>春日街道の歩道がないところ。そこができないのは、通学路でないからとの話。西天の堤防を通学路にしているから。春日街道の下の人一度西天へ上って来る。西天は道路でないので横断歩道作れない。春日街道は、歩道できるはず。本来は、春日街道を通学路として使えば上まで来なくて済む。</p> <p>→おっしゃる通りだが、春日街道なら2mの歩道を造れると思うが、歩道を作ったからといって、交通状況から、通学路として怖いのでは。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ただ、そうすると、春日町からずっと歩道ができるはず。 →そのため、まずはコンビニから北へ。なぜかというところあそこは水路ないので、水路作って帯無川へ入れないといけない。そこまでしないと歩道は作れない。実は、そのことも含めて県とは話をしている。 ・それを踏まえて言うと、春日街道の際に住んでいる人たちも水が溜まっている。できるだけ努力して水が抜けるようにしてほしい。 	建設課 総務課 学校教育課	回答済	
96	木下区	人口・移住定住	<p>生産年齢人口。15～64歳までだが。それ以上の75歳くらいまでの人も第二の生産年齢人口だと思う。第二の働き方として、会社で働くのか、先ほどの話のように、農業やって少しでも収益を上げて年金で暮らしていく。そういうシステムを作れるといいのでは。</p> <p>都会で働いている人たちは、第二の人生を田舎で、という人も結構いる。そういうところにも目を当てて。10Rでも20Rでも農業をやって、さらに健康づくりもやって。若い人達の移住もいいが、そういう人も取り込んでやってもらえると、嬉しい。</p> <p>→一見、若い人が移住してくると経済効果があると言われ、高齢者は持ち出しが多い、ということが言われるが、そんなことはない。高齢者はお金持っている。都市圏とのつながりが切れずに強いま来るので、経済効果は非常に高い。</p> <p>いろんな暮らし方があるので、移住の中で農業も含めていいご指摘をいただいた。移住対策で定年帰農もやってはいるが、目に見えないので、その辺りが分かるようにする。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
97	富田区	道路・交通安全	<p>小中学生の通学路の安全確保について。先日、西小と箕輪中PTA懇談会があり、保護者から富田二常会の県道と町道の交差点カーブで見通しが非常に悪いとの指摘があった。南側は直線で比較の見通しが良いが。カーブミラーが設置されているが、通行してくる車の速度が早い。制限速度は40㎞だが、制限速度を超えている。70～80㎞位出す車もある。西箕輪の工業団地への通勤が通学時間と重なる。</p> <p>横断する小中学生も少なくない。危ないので、保護者も見ているが、車が注意しない。何とかしてもらいたい。区内で横断歩道設置の候補地だったが、諸条件でできなく、ほかのところへ決まった、という経緯がある。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	
98	富田区	道路・交通安全	<p>区内へのU字溝。グレーチング設置してもらいたい。それにより、30cm位通行する幅の確保ができる。早く県へ働きかけて設置願いたい。</p> <p>→危険だという件は承知していないので確認したい。あそこは線形よくないため、横断歩道は難しい気がする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路に「学童横断」「スピード落とせ」といったものを手前に表示するのも効果があるのでは。一番いいのは、警察による取り締まりだが、場所的に難しい。そのため、道路標示でもやってもらえれば。 ・だいぶ前だが、一時警察にやってもらった。 →今は？ ・やっていない。 →お願いはしているが、頻度が少なくなったということもある。例年、工業団地へも要請している。効果なければ方策を考える。 ・通勤時間に移動式の速度を計る機械を設置したらどうか。一の宮との境のグラウンドに引き込むのはどうか。あれなら全部捕まる。それくらいやらないと懲りない。 ・一常会の歩道を渡るのが怖い。坂を下るときに猛スピードの車がいる。 →また確認をする。取り締まりは簡単だが、継続が難しい。 ・一度捕まると懲りる。 →なかなか懲りない人も。 ・ひどかったのも、警察へ電話したこともある。 →子ども達も通っている。わかりました。 	建設課 総務課 学校教育課	未回答	<p>教育課から 通学路点検時に危険箇所を確認しながら進めさせていただきたいと思います。</p> <p>防災・SC推進室から 県道与地辰野線の取締実施については、県公安委員会に毎年要望しており、実際に不定期で取締を実施していただいていると聞いています。今後も要望を続けていきたいと考えています。</p>

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
99	富田区	福祉	<p>お年寄り。大人用のおむつの支給願いたい、という要望。先日、町の備蓄払い下げあったが、もう少し幅広く、数年を通じて決まって支給できないか、という意見があった。検討いただけない。</p> <p>→おむつはちょっと。</p> <p>・この前はやったのは毎年継続か？</p> <p>→毎年はないかと。どのような方を対象とするかという問題もある。検討させてほしい</p>	福祉課	回答済	福祉課から高齢者外出支援券や介護福祉券等を活用いただきたいと思います。
100	富田区	農業	<p>西部の農地について。牧草地、若葉フーズの野菜、営農組合の蕎麦がほとんど。個人的に耕作をしているところが少ない。自分も牧草を作ってもらっているが、その方もいつまでやるか。他の方も高齢化。そのような状況で今後どうなるか。蕎麦も高齢化。原野になってしまうのでは。個人の農地は家庭菜園程度。5年くらい経つと個人で農業をやる人は本当に少なくなるのではないかと。そうすると農地が荒れる。田植えも年寄りばかり。</p> <p>販売額、農協が合併した時は、240億程度あった。現在130億くらいかの状況。専業でやっている皆さんのおかげである程度販売額あるが。農地が荒れた時の町の今後の対応は？営農組合もできなくなったら？</p> <p>→そこまでマイナス的には考えていない。あり得る話だとも思うが、町はそこまで想定はしていない。一つは酪農をどうするか。酪農農家数は現在17、8、12、3くらいにまでなる可能性もある。採草地をどうするかという問題も出てくる。酪農家の支援だけではだめで全体をやっけていかないと。</p> <p>一方で大規模農家を育てていくということと、今ある農地を保全して管理してもらう。土地持ち農家、第二種兼業の方の農地も使っていく方策も考えていく。荒れないことを前提にしていくように考えていかないと。すぐに答えは出せないが、考えていかないと。</p> <p>・心配は若葉フーズなど。辞めたらどうなるか。広いので、そうなったら手が付かないのでは？今しろということではなくて、検討を。</p> <p>→検討しないといけない話。この地域の方が農地を手放すことの無いようにする仕組みを作るのが大事では。ただ、若い方に農業をやらせるのは皆さんの力でもある。</p> <p>・都市部から若い人が移住してくる際に、家庭菜園作りた人も結構いるはず。今の農地法では宅地並み課税がかかる。非常に作りにくい状況。自分で買った土地の隣で何か栽培することは可能か？</p> <p>→5㎡で農地取得が可能になっている。農園付き住宅であれば、1㎡で可能。ぜひ制度を使ってもらいたい。</p>	産業振興課	回答済	
101	富田区	消防・防災	<p>ハザードマップができてから何年も経つ。ここは公民館が避難所となっている。でも危険区域。熱海の災害や最近の雨降りなど見ると、個人でここへ避難していいかどうかの判断は難しい。富田区民の安全を考えるなら、ここでなく、中曽根とか一の宮とか。次の避難所は西小。帯無川越えないといけない。そこへ避難するのはかなり無理がある。もっと違う安全な所へ最初に逃げる、というような指示を出していただいた方が。</p> <p>→中曽根は連携協定を結んでいるので、避難は可能。自宅から避難時間がかかる、遠い、という避難経路は良くない。</p> <p>ここだけでいいかというのは別。もっと違う場所。その人にとって最適な場所を考える。他に富田区の中で避難所としての適地があるかというのは、町では思い当たらないので、皆さんの中であれば教えてもらう。コロナもあり、避難所増やさないと、とは感じている。ただ、運営を考えると職員配置や役員の配置のこともあるので、考えないと。いろんな施設を使うことを考えないと。</p>	総務課	回答済	防災・SC推進室からまず、第1次避難所として各区の公民館の開設をお願いしますが、状況に応じて町で社会体育館等を第2次避難所として開設することも考えられます。
102	富田区	消防・防災	<p>水が一番の問題。水が捌げるところが決まっている。去年の長雨でもそうだった。集中的に降るのが、そこら中にある。この山の富士山の所。町でも水路を入れて工事してもらったが。</p> <p>要望だが、樫ノ木川へ水を抜くことを考えていただければ。</p> <p>→距離がある。</p>	建設課 産業振興課 総務課	回答済	今回の災害にも関連あり

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
103	富田区	消防・防災	<p>台風18号の時、あちこちで溢れた。どれも溢れた。どこへ分配しようが、溢れる。その水を縦ノ木へ流したい。配管を入れて有事の時はそこを開けて流す、というような。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 去年の7月の長雨の時に川へ行ったが、近づけなかった。枡から1.5m以上の高さで水が溢れていた。枡の周りも掘れてしまった。林野人足で枡の周りに土のう袋を積んだ。今も積んであるから行くと分かるが、10か所以上の枡が溢れた。 <p>→現場行くので、教えてほしい。今までもそういうことがあったということの良いか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水路を作ったが、溢れるという状況になった。 ・ 前もってした方が災害にならない。 ・ 去年役場に見てもらって対応考えていただいているが、→できることとできないことがあるので。 ・ 避難所、避難地があり、区民も間違えている方がいる。災害が起きたら、まず安全な場所へ。それで公民館が開設できれば、ここへ。今は何でもここへ来ればいい、みたいなイメージがある。何かシステムを考えないといけないかなと思っている。ただ、ここが危ないことは確か。 	建設課 産業振興課 総務課	回答済	今回の災害にも関連あり
104	富田区	公共交通	<p>デマンドタクシーが今度試行となる。停留所について。停留所は下に設けてあるが、このあたりは坂がきつい。停留所まで下りてこないといけない。誰が使うかと考えた時、なかなかその場所まで行くのは大変。できれば個人宅回りをお願いしたい。</p> <p>→ゴミステーションは何か所あってどこにあるか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3か所あって、1か所以外、県道より下。 ・ 県道沿いにあったが、危ないということで下へ移した。 ・ ゴミステーションの利用については、利用者が少ないという話だと事情が違って来る。知り合いなどにごみ出してもらっている方もいるので。 <p>→実は、停留所は事業者と調整ができていない。タクシーと全く同じような使い方は事業者に理解していただけない。試行の段階でドアツードアまでできるか、ということは別にして、どこか基幹の場所というのが事業者の言い分。停留所まで行ける人は目的地で降りても歩ける人なので、町としては、それでは無理と言っているが。どんな方が登録して使うかを見て本格実施するかの結論を出さないといけない。</p>	企画振興課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
105	富田区	林務	<p>作業道の崩れ。毎年やってもなってしまう。保守が大変。区はお金がないので。無料で重機を貸してもらえとか。そうしながら整備していくような方向は可能か。</p> <p>→バックホーが良い？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そう。区で持つと維持費がかかる。借りた方が安いと言われた。 ・木の話もある。財政難という中で、何とかお金を確保していきたい。整備という面では、進んでいるが。町として、伐採した木材を流通できるような方法があると良い。少しでも区にお金が入るような。今は、委託費だけで終わってしまう。 <p>→毎年整備している？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年やってはいる。 <p>→カラマツ？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラマツと松 ・バックホー買う場合の補助金ある？ <p>→ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討してもらえるか？ <p>→難しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備の補助金終わると区費だけで回さないといけない。例えば活性化補助金とか。上乘せとか。できたらぜひ。 <p>→簡単には答えられないので、検討する。バックホーは作業道の他にも使う？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できればほかにも田んぼとか ・富田だけやるというのは無理ではないか。 	産業振興課	回答済	
106	富田区	地域の繋がり・常会加入	<p>区に入らない人が富田も増えてきた。財政的に課題。町としてもリンクできることあれば、何か。加入は強制ではないが。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の区も厳しくなると思う。考えていただいた方が。 	総務課	回答済	
107	富田区	道路・交通安全	<p>通学路の安全確保について。資料2頁裏面、西県道の整備改良について。国・県・町が対応することになっている。区や地域ができることはないのか？例えば、通学の際の幅の確保。土手を少し削るだけでもスペースの確保になる。そうしたことも全部町や県や国が事業としてやらないとできないのか？</p> <p>それとも保護者会や区や地域でも、ちょっとここまでやってもらえないか。ここまでやっていただければ、後は国・県・町がやる、というような。</p> <p>この対応のカテゴリーでいいのか。表を見て疑問を感じた。こちらでできることを何か投げかけてもらえれば。重機持つてる人、区に何人もいる。土の捨て場所だけ確保してもらえれば、そこへ運ぶ。もう少し町民を頼ってほしい、という思いもある。</p> <p>→地域でできること、という話、ありがたい。来週、伊那建設事務所との話もあるので、それも含めてさせていただく。民地だと用地の確保は難しい。そうしたことも含めて協力いただけると助かる。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、 「回答済」に関する追加回答事項などを記載
108	富田区	消防・防災	<p>みのわメイト普及どこまで把握しているか。高齢者の方など。どこまで町が把握しているか。進捗と対応についてお聞きしたい。</p> <p>→6,700人登録だったかと。役場に帰れば、年齢別の登録がわかる。60代、70代の方でもかなりの方が登録していただいているが、思ったほど伸びていない。</p> <p>伸びない理由として、登録の仕方が分からない、という話。長寿クラブの総会や敬老会などで説明したいが、コロナ禍のため、今集まれないのでできない。区や常会の会議へ出向きたいが、足踏みしている。目標は1万人。達成したい。</p> <p>スマートフォンを持っていない人については、別途方策がある。機器を貸すこと。募集始めている。例えば、防災無線聞こえない、老老家庭、年配者の一人世帯など、そうした方へ配慮したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録の仕方が分からない方は多い。アップデートしないといけないことも。気が遠くなると思う。情報が命。災害情報が伝わらないと逃げられない。今言ったような方たちへの方策徹底をお願いしたい。 民生委員をやっている。町からの調査依頼で75歳以上の家庭スマートフォンを持っているかお聞きした。持っていない方、手続きしてある。8月の定例会で個別受信機を希望した家庭には持って行く。登録について高齢者の方へチラシを配った。 	総務課	回答済	<p>防災・SC推進室 <みのわメイト年代別登録者数> ※2021年9月16日現在 10歳未満15人 10代84人 20代306人 30代944人 40代1738人 50代1170人 60代846人 70代602人 80代99人 90代5人 無回答631人 範囲外（システムアカウントなど）5人</p>
109	富田区	消防・防災	<p>消防団について。富田は去年の入団3人。敷居が高い。仕事が忙しいというのもあるが、活動はひっきりなしにある、メリットがないなど。積極的に入ってもらえてない。ただ活動は大事。町でも入ってもらえるよう方策をぜひお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 関連して。今日の会議も若い人少ないがどういう人選をしたのか？若い人が半分くらいいてもいい。将来のことを語るのに、自分のような年配者に聞いても。 →基本的にオープンにしていけないので。役員の方を中心にして、とお願いしてある。申し訳ない。こうした状況で声かけること自体、問題にする人がいるので。別途若い人の意見は聞く。 <p>消防団については、本当に大事だと思っている。待遇や処遇上げると入る、という訳でもない。行事減らす、というのと同じ。消防大会なくしたことはプラスに働いている。世の中がそういう方向になるかと。出動手当を上げる等、町も頑張りたい。町も頑張るが協力をお願いしたい。</p>	総務課	回答済	
110	富田区	公共交通	<p>中学生のみのちゃんバス使用について。バスを使いたい、往復200円だと毎日使えない。時間帯を考慮していただいたのはありがたい。学校の行き帰りが無料、とかだとありがたい。女の子なので自転車で行くのは心配で毎日送り迎えしている。今後検討してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> →バスの時間は間に合っている？ ・ギリギリ。着いて部活や学校始まるまでに10分くらいの余裕しかない。 →帰りは？ ・部活によるので。 →デマンド設置でみのちゃんバスの現在の運航は廃止の予定。そのため、代替をどう作るか。検討させていただく。長田の山口、福与が一番使っている。富田も。配慮したい。西県道沿いは同じ。自宅できれいできるかどうか。 ・部活によって時間が違う。部活のない日もある。その場合は3時過ぎなどになる。 ・仕事していると聞けない。 	学校教育課	回答済	
111	富田区	道路・交通安全	<p>富田からの通勤を考えると、縦道に右折レーンがないから、信号を何度も待たないと、という状況。レーン設置は町とか県では難しい？</p> <p>→難しい。ただ、特に春日街道は町内でそういう意見いっぱいいただいている。そうした状況は承知している。工業団地の皆さんの動きもあるので。わかりました、ありがとうございます。</p>	建設課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
112	中曽根区	農業	<p>自分の子どもが家を建てるにあたり農振がかかっていた。他の人の土地を買って建てたが、農業除外に苦労した。県や国だからやむを得ないが町としてももう少し書類が減らないか考えてほしい。</p> <p>人口減少を食い止めることはできないと思う。昔は長男なら後継ぎ、次男はどこかに行くという流れだったが、今は長男も出て行ってしまう。教育も同じ。半分以上が大学に行き帰ってこない。地元への就職は少なく、ほとんどが都会で就職する。昔は親の言うことを聞いて、長男だから家を継ぐという習慣があったが、今はそういったことが通用しない時代。</p> <p>地元企業がもっと頑張って雇用にも力をいれてくれないと。</p> <p>→農振の話。農振除外に時間がかかるが除外できないケースはないと思う。農振を悪者にする必要はないと思っている。どこかの土地を買ってというケースは少ない。丁寧に除外手続きをする必要がある。1年半の時間がかかる。</p> <p>手っ取り早くできないか。</p> <p>→時間がかかってしまう。農業振興地域は優良農地として活用しなければいけないという仕組み。個別の住宅、工場誘致等も難しい。住宅は建てれるので断念しないでほしい。</p> <p>町としては人口減少が起きることを前提にできない状況。この地域の特性として南箕輪は増えている。平成の大合併があったH15に合併していれば減っていない。それぞれの市町村が自立の道を選んだので増えた減ったという議論になっている。長男が継がないという話だが、一番言っているのは親であり、親は子どもの希望どおりでよいと言っている。親からも、ここに住んでもらいたいと思ってほしい。日本全国で上伊那ほど企業立地されている場所はない。今の40代～50代の皆さんは、子どもに自由にさせたいという思いがある。上伊那地域では立派な企業がある。伊那食品やKOAも見てもらって、親にとってもこの企業で子どもに働いてもらいたいという意識づけをしていかなければいけない。非常に難しい問題。長野県の4年生の大学の進学率は低い方。女性の帰ってくる場所がないとされていて、なかなか止められない。私たちも頑張るが親のみなさんも頑張ってもらいたい。</p> <p>箕輪町の特徴として初婚年齢が遅いことがある。第一子を生んでくれれば2子3子と産んでもらえる。</p>	産業振興課	回答済	
113	中曽根区	行政一般	<p>今の若い人は結婚したいと思っていない人がけっこういると思う。それを心配するのは親。</p> <p>市町村で箕輪の町は町民税が高い気がする。</p> <p>→そんなことはない。税率は自由に決められない。町民税、固定資産税、国民健康保険、どこの市町村もほぼ同じ。</p>	企画振興課	回答済	
114	中曽根区	行政一般	<p>南箕輪は車庫証明はいらない。</p> <p>→車庫証明は村だからいらない。</p>	企画振興課	回答済	
115	中曽根区	消防・防災	<p>自分の子どもが消防に入っているが消防団員が少ない。実働は4～5名。夜警も毎日になって気の毒。火災があったときに、搭載車は消防団しか動かせない。一般の人が動かすことはできないのか。</p> <p>→今は消防団員しか動かせない状況。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火事があっても搭載車がだせない。地元で消防をやっていた人がいると初期消火はできると思う。 <p>→辞めたあと5年間は、火災の出動要員としてお願いしている。地元で消防団経験者がやってもらうことは現状として難しい。消防署の機能があがっているが、地域で初期消火も重要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防経験のある人は初期消火ができる。いても2～3人ではできないが。リアカーを有効利用し初期消火にあたっている。 <p>→厳しいことは承知している。</p>	総務課	回答済	
116	中曽根区	道路・交通安全	<p>千葉の子どもの事故にあった事件。道路のグリーンベルトを作ってもらいたい。前の区長からもお願いがあったと思う。道路や水路を工事する時に承諾がとれない人がいる。町で積極的に何とかできないか。何か良い形はないか。</p> <p>→難しいという話を聞いている。道路に水路がかかっているのを動かせないといった場所もある。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
117	中曽根区	道路・交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館下の道路幅を広げてもらって、オーバーレイもしてもらった。道路がきれいになった。 →グリーンベルトは敷くようになっているか ・グリーンベルトが敷けない状況。外側線も敷けない。子どもたちの安全も確保できる形をとりたい。道路整備、水路整備も本人の同意がないとできない。本人と話しても現時点ではどうにもならない。 →子供たちはどこをとおるか。 ・ここ（公民館横）の道を通っている。 →道路の線形がよくないことは承知している。 ・町道の件、町道が横道を走っているが中曽根は横道の排水溝がほとんどついていない。大雨が降ると水が溜まる。それが畑の中へ入る場所がある。大雨が降って流れると作物がならないという地主の方もいる。排水路も考えてもらいたい。縦道は排水が入っているので流れる。この辺は畑が多いので、畑がやられると百姓もやる気にならない。要望書にも何年か前からお願いしている。予算をつけて早めに行っていたらいい。 →行先は川へ繋がる道か。 ・つながっている。 →確認する。 	建設課 総務課 学校教育課	未回答	教育課から通学路点検時に危険箇所を確認しながら進めさせていただきたいと思います。
118	中曽根区	福祉	<p>日赤奉仕団の団長について。2年後に日赤の団長が中曽根に回ってくる。12年前にやっていた順番で回ってくる。中曽根区内では日赤奉仕団を年齢順にやっている。2年後は30代の方が順番となり、団長をやらなければならない。大きい区と同じ順番だと大変。子育てしながら大きい役をやらなければならない、区も順番をどうしてよいかわからない。今まで経験した方に戻すにしてもどこへ戻して良いかわからない。2年後は決まっていると思うのでやむを得ないと思うが、今後大きい区と一緒に困る。</p> <p>→小さな区の悩み。日赤奉仕団、女性に限定していない。女性がやらなければいけないという形で順番になっていると思う。日赤にも投げかけてみるが難しいと思う。</p> <p>持論だが、日赤については、持ち回りではなく指名制が良いと思っている。しかし、現在は持ち回りで動いている。本当は町のトップが持ち回りはおかしいと思う。安協の女性部長は持ちまわりではない。本当はそうでないといけないと思っている。</p>	福祉課	回答済	
119	中曽根区	道路・交通安全	<p>民生委員。西小の通学区の関係。中曽根を抜けた一宮の道路が凹んでいて、上から流れてきた水が道路の半分くらい浸かって、子どもたちが渡れない状況だった。水が流れて土手もない。朝、右側通行しているとそこで立ち止まらなければならない。中曽根ではないかもしれないが、見ていただきたい。</p> <p>樫ノ木川の森林、きれいになってありがたい。</p> <p>富田から来て橋を渡る手前の西県道。木が大きくなって枝が垂れている。子どもが際をとおって通学している。大雪になると枝が折れそうで心配。帯無川の近くの東側あたり。</p> <p>→西県道のそこの部分は良くないかもしれない。確認する。</p>	建設課 総務課 学校教育課	未回答	教育課から通学路点検時に危険箇所を確認しながら進めさせていただきたいと思います。
120	中曽根区	道路・交通安全	<p>西県道の帯無川から学校までの道は改良するのか。下古田からこっちは改良している</p> <p>→昨日、西県道の期成同盟会があった。深沢から上古田のカーブをまずやりたいと思っている。</p>	建設課	回答済	
121	中曽根区	道路・交通安全	<p>帯無から坂を上っていくところが危ない。</p> <p>→冬の凍結を考えると歩道がほしい。これから伊那建設事務所と折衝する。優先課題をどこにするかは県と話をしようと思っている。</p>	建設課	回答済	
122	中曽根区	道路・交通安全	<p>春日街道ファミマの信号。待っている時間が長い。東西の時間の見直しをしていただくことはできるか。農道の信号は何年か前に待ち時間が減った印象。</p> <p>→朝の交通渋滞の状況による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民の方は信号待ちが長いと思っているのではないか。ファミマのところの右折レーンはできるのか。 →若干の時間は伊那警察署との交渉で変えられるが、県道との交差なのでも更に上部組織との交渉が必要。 	総務課	回答済	防災・SC推進室から毎年とりまとめている交通安全施設の区要望で上げてください。状況を確認の上、可能な対応をします。
123	中曽根区	道路・交通安全	<p>通学路で大型農道を渡るところ、中学生が通るがなかなか車が止まってくれない。信号機をつくるのは難しいか。富田から降りていく道。昔のパカパカ塾。ふれあいの里から下りてきたところ。</p> <p>→伊那警察署経由で要望を上げていく形になる。要望をだしていかないといけない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つけれないという回答だった気がする。横断歩道はあるがとまってくれない。 →調べてみる。必要があればご要望いただきたい。 	建設課 総務課 学校教育課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
124	三日町区	道路・交通安全	<p>子育ての関係。田中城常会の生徒の数が増えていると聞いている。生徒が大回りして学校に通っている。東県道を渡る場所がないので、県道の途中で助けてもらって渡っている。信号機、横断歩道の要望はだしているが手を打っていただけない。こないだの千葉の事故を見ていると問題があつてからでは遅い。旗を持って車は止まってくれないという現状もある。田中城、バイパスの信号機まで行って渡っている通学形態。大回りしなくてよい方法を検討してほしい。</p> <p>→喫緊の課題だと思っている。隘路になっているところはいくつもある。公安委員会、道路管理者の問題となるため要望している。県道は車がスピードアップする場所でもあるので要望していく。田中城、遠回りではあるが、一定の安全は確保されている。北から渡らなければいけないという部分。理由をつぶしていくしかない。綿半の東の道路を真っすぐ進む道については農地をつぶさなければならない。堤防は区の皆さんから反対いただいた経過がある。いろいろな議論を行ってきた。皆さんのご意向が固まればできることはやっていきたい。</p> <p>・道路のカラーリング、パトライトなど、一歩ずつ進めていただきたい。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	
125	三日町区	地域の繋がりがり・常会加入	<p>区会でも長時間議論したが、区に入会する、区費を払うという点。田中城の中にも区、常会に入らない人も何人かいる。世代は把握していないが、自分が将来負う負担、区費が高い等、他の地域にも区に入らない人がいるか。どうやって住みやすい町にしたいのか検討しているか。また、その人たちに対して区はどのように対応していけば良いか。</p> <p>→大きな問題だと考えている。地域コミュニティが活性化しているか。区や常会へ参加し分担しているのが良いと思う。2年、3年しか住まない人もいる。役員ができない高齢者もいる。全てが全て区や常会に入っていたくのがむずかしい状況。三日町は生産森林組合があつて入会金がないので良いが、他の区は入会金がかかることもある。区費も2万円くらいで高い方ではない。神社費等を合わせて25,000円。しかし、三日町は外の人が多く入ってくるので難しい問題。地域づくりは町だけではできない。おとしより、区長さんと区と町の役割分担の見直しについて検討している。常会の単位を変え、役職を少なくするという提言もさせていただいている。必要ならお話をさせていただきたい。区や常会にはいっていないからできないということは、町はできない。できる限り区や常会に入りたいとお願ひしている。転入する段階で入っていただけるようにしていきたい。地域の中では大きな問題だと思う。</p>	総務課	回答済	
126	三日町区	林務	<p>三日町、福与、長岡、生産森林組合で里山の事業を行っていただいた。おかげで竜東線の山の木が間伐されきれいになってきている。町の働きかけでやってもらった。5年間は地元の負担金なしで事業をやっていきましょうとなっている。5年でやめてよいのか。その後5年、地元でやってくれという話になるのでは。具体的な5年以降の将来的なことができていなかった。将来的に事業をどういった形でやっていくのか、事業費の負担、その団体への指導や説明があつてしかるべき。</p> <p>→森林税の使い方が後半になってきており、三日町は生産森林組合という動きやすい組織がある。山の木は除伐してもまた生えてきてしまう。今までどおりやっけていけというのも難しい話だと考えている。萱野の上の方の問題もある。いろいろな事業を使いながら整備していく。全部を区におんぶにだっこというわけにいかない。確認させてほしい。雨が降れば危ないところもあるのでお気をつけていただきながら、ご協力いただければと思う。</p>	産業振興課	未回答	産業振興課から質問の箇所は森林づくり推進支援金でH30～R4までの5か年で全体計画している。その後については地元区など関係機関と相談させていただきたい。
127	三日町区	人口・移住定住	<p>田中城地域に住んでいる。人口が増えたから取り上げられ、整備されている。人口が増える地区ができたときに先手を打たなければならないと思う。そういった場所があるか。</p> <p>→昭和の右肩上がりの時代で人口が増え、社会資本整備を行い、税金が増える時代があつた。県の住宅供給公社が分譲するという手法もあり、やるべきだったかもしれない。箕輪町は民間開発が早くできてきたということもある。そういったこともあり、行政が主導し土地区画整理事業をしなくても済んでしまったということもある。工業立地については工業団地の整備を進めてきた。住宅地はやらずに済んでしまった。今から新たに開発することが難しい。田中城も5年～10年遅れてしまった。全体として見るとそういったことが遅れた原因だと考えている。先ほどのようなご提案も含めてやっていくしかないと思っている。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
128	三日町区	空き家	<p>空き家の問題。私も空き家を所有していて、何れ壊さなければと思っている。解体費用の補助を考えていただくことはできないか。更地になると6倍になる。補助金をだしていただいてもペイできるのではないか。解体補助金を検討していただければありがたい。</p> <p>→住宅の多い木下松島が数は多いが、三日町の空き家率は高い。そういったことは必要だと考えている。(補助金は)あまり足しにもならないかもしれないが考えていかなければいけないと思っている。解体だけではなく更地になったあと、流通して宅地として使っていただきたい。更地のままでは行政的な意味合いはあまりないと思っている。防犯上、衛生上の課題もある。</p> <p>解体していただいたあと、新たに住宅を建てていただければ補助がつく。</p>	魅力発信室	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
129	三日町区	消防・防災	土砂の盛り立ての関係。何ヶ所あって、どういう場所にあるか教えてほしい。 →大規模盛土、長田と箕輪町役場付近。第一段階では大丈夫だということになっている。定期点検していきたい。みのわダム、南原工業団地は造成、番場原は切土、役場の付近が一番となっている。 詳しくは地域の方に教えていただきたいので、また教えていただければ確認したいと思っている。	建設課	未回答	建設課から大規模盛土については調査済みであり、その他の心配な箇所があれば、地域から情報をお寄せ頂き、調査を実施していきます。
130	福与区	人口・移住定住	過去の移住促進は梨の木や北沢の住宅団地にかなり住んでいるが、他の土地で団地等の移住施策ができないか。三日町とは違い、福与は農振地域が多く、10年前とほとんど変わらない。人口を増やすのは難しいと思う。民間でやっていただければ良いが土地がない。福与は整備支援金をいただいて、区長が継続し周辺をきれいにしてきた。区民はもちろん、他の地域の人たちも増えてきている。三日町は住宅を建てるところがあり、箕輪町内では特殊な状況。福与は減り続けている。人が住み続けるための取組みが必要。農振について考えていかないと難しいのではないか。福与に来たい、住みたいと言っていたけど、家を建てる場所が限られている。空き家も少なく難しい。土地を確保できるかどうか課題。 →住宅については、希望者があれば農振を除外することは可能である。まとまった農振除外は国、県の壁があり難しい。綿半付近等、天竜川沿いの企業が浸水想定区域に入っている。将来的に移転を考えていかなければいけない。移転先の候補地として福与もあがっている。今後1～2年の間に考えていきたい。町が仲介できるようなことは考えていきたい。農地を持っているみなさんに賛同が得られるか、代替地をどうするかも課題。切羽詰まっている企業もある。福与区を開発したくないという意見もあるのでバランスをみながら。 流動人口、観光、交流については必要だと考えている。一步を踏み出していただけの人がなかなかいない。サービス系、直売所系で事業をはじめたい人がいれば応援させてもらいたい。	企画振興課 魅力発信室	回答済	
131	福与区	農業	・農業だったら始めたい人がいるのでは。農地はたくさんある。農家が高齢になっている。農業に携わる人がいつまでできるか。田、果樹、やりたい人がいたら新規就農してもらえれば。素人が農業をやるとなると設備の問題もあるがそこはクリアしなければならぬ。課題を絞っていくしかない。 萱野の周辺整備を行っている。萱野キャンプ場の廃材について、前から置いてあり、なんとかならないか。薪なら薪らしく整備した方がよい。 →農業について、福与の方はどうか。 ・定年になってから農業を始める人もいるが、65歳から農業を始めても10年くらいしかできない。後が続かず、営農組合に頼めばいいという話になる。 →大原は果樹、あとは田んぼが多い。新規就農で水田を始める人は少ない。野菜もあまりいない状況。 ・田を始めたくない理由は何か。 →りんごやぶどうに魅力を感じている新規就農者が多い。果樹は収益性が高い。田でごはんが食べるようになるには10町歩、20町歩は必要であり、水田の新規就農は少ない。また、比較的果樹の方が収入の安定性は高い。若い人が魅力を感じるのは園芸系の果樹、野菜の人が多い。田は、新規就農者に何町歩か集めなければならない。福与には畦畔もある。 →萱野の廃材について、そのとおりだと感じている。昔キャンプファイヤーのために薪を置いてあった。今はキャンパーも増えキャンプファイヤーができない状況。検討する。	産業振興課	回答済	
132	福与区	観光	MTBで萱野高原を走るといった話を聞いた。地域の収益性について聞きたい。萱野高原には道がありMTBが運びやすい。西山には道がなく、東側の方が向いている。民間の会社を含めて、町と一緒に何かを行うという話を聞いた。 →自転車ブームの中で、自転車の運行経路をつくった。萱野は一つのターゲット。みのわダム～萱野。土日、かなりの人がふるさと農道を通っている。西山の県道を使っている人もいる。持ち上げるといよりは、ここからあがって行ってほしい。入笠山まで10kmくらいある。あそこは面白いコースであると思う。MTBは取り組んでみたいと思う。 ・都会の人が来て、伊那プリンスホテル等に泊まって町にお金を落としてほしい。	商工観光推進室	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
133	福与区	観光	<p>中川村の陣馬形山がきれいで注目されている。萱野高原もきれいだ、今は立木だらけ。景観が良くなれば人は自動的に上がってくると思う。</p> <p>→陣馬形もキャンプ場があり脚光を浴びている。萱野は将来的には萱野山荘をどうするかという問題も考えていかなければならない。キャンプが増えており、土日は満杯の状況。水の問題、お風呂の問題、解決しなければならない問題がある。</p> <p>・キャンプ、リモートワーク、萱野に行く福与にとまらない。福与に来てもらうこともよいのではないかと。グラウンドとかでリモートワークもできるか。自分の地域で静かに休める場所があればよい。</p>	商工観光推進室	回答済	
134	福与区	産業	<p>開発する土地がない。代替地の問題等の話があったが、開発するにもお金がかかる。残土処理で困っているという話を耳にする。箕輪で受け入れ土地の候補を上げて開発してみても、国の事業になるので、国に区画整理をさせるといったこともできるかもしれない。それについて考えはありますか。</p> <p>→伊那市の工業団地は美和ダムの残土を使っている。造成するような適地があれば方法としてはあると思う。</p> <p>・この下は大きな堀もある。景観が悪くなることもあるかもしれないが、そういった場所もあると思う。</p> <p>→ふるさと農道より上は難しいと思うが、下は可能性がないわけではない。構造改善の時に大規模な造成をしており、土砂をいれることが難しいという話も聞いたことがある。どういう場所があるのか検討しなければいけない。東県道から近いので上がってこれる良い場所もある。そのときが来たらご協力をお願いしたい。</p>	商工観光推進室	回答済	
135	福与区	道路・交通安全	<p>ふるさと農道が開いて交通の便が良くなった分、車が飛ばしていく。南小学校の近くは危険。イタチ返し。時間帯が悪いと会社行くにも渋滞する。ゴミの問題もそうだが、不法投棄があったり、ふるさと農道もゴミが捨ててあったりする。マナーの問題。外国人が増えるとゴミの問題も増える。</p> <p>区としても人口が増えた方がよい。福与も空き家が増えている。土地は何件か建てれる状況にある。空き家が使えればよいと思う。</p> <p>→みまもり隊は同じ人がやっているのか？</p> <p>・そうです。</p> <p>→県道を通っている人はいるか？</p> <p>・いない。上の道を通っている。</p> <p>→福与は割と空き家が少ない。使える空き家があったら教えてほしい。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	
136	福与区	振興計画	<p>デマンドタクシーの実証実験がはじまる。DXがはじまる。2期目の半ばになり、いろいろなことが進んでいる印象を受ける。特に難しいのはゼロカーボン。町民から見ると何のことかわからない。車に乗らない、電気自動車にする。役場の庁舎もLED化が進んでいない。目に見えるもの、例えば掲示板とかで、箕輪町の意識が変わっている仕組みをPRすることが必要だし考えていっていただきたい。</p> <p>確かに福与は空き家は少ない。町も担当を設けて進めているので、区ともっと絡んでもらいたい。歴史や実態を知っているのは地域の人。福与に移住してきた人ともっとつながっていきたくて考えている。振興計画にも組み込んでいきたくて、町としても取り組んでいただきたい。</p> <p>→ゼロカーボンは市町村レベルで何ができるか明確になっていない。太陽光、木、山、電気自動車といっている。60%落とすと国は言っているが、町として何ができるか目に見える形にしなければならないと思う。</p> <p>空き家の問題、現在、町内で使える空き家400しかない。先祖代々の家等もあるが、区との関わりの中で使える方向に持っていけることもあると考える。良い空き家は不動産業者が動かしている。昭和40年、50年あたりの空き家を格安で使いたいという都会の人は多くいる。地域コミュニティに入っていただきたい。空き家を誰かに使っていただきたいという話があれば積極的に関わっていきたくて。担当に話をしていく。</p>	企画振興課 住民環境課	回答済	
137	福与区	道路・交通安全	<p>最近、千葉でも事故があったが、福与に危険な場所はあるか。</p> <p>・昔は縦線だったが今は横線が危険。ふるさと農道と交差する所に危険個所が多い。死角になっているところもある。生活道路として使っているところ。大原線の十字路、見えにくい方向もある。ジャパンロジスティックス、綿半伊那配送センターの十字路、那須係長の家の近くを下った左側が見えにくい。梨の木の前。田中さんのところ。事故がおきるのは那須さんの近く、大原線。カーブミラーはあるが見えにくく、片側しかない。生活道路の縦線。事故が表面化していないがちょくちょくある。</p> <p>通学道路はみまもり隊がいる。</p> <p>・子どもたちは卵ノ木の信号を雅秋園にあがって、梨の木へ入る。団地の東側の道路を通り、判ノ木の公園のところを通る。</p>	建設課 総務課 学校教育課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「回答済」に関する追加回答事項などを記載
138	福与区	観光	4年前に箕輪に戻ってきた。福与全体で考えると萱野高原の活用が重要だと考える。町としても積極的に関わっていただきたい。萱野高原に登る道の整備、森林組合も関わっているが、景観も森林組合だけでは無理な部分もあると思う。→生産森林組合の力で三日町、福与も伐採していただいている。上伊那地域振興局にも理解していただいて伐採するようにしたい。 もみじ湖がああ状況で、そちらに力をいれなきゃいけない。検討していく。	商工観光推進室	回答済	
139	福与区	道路・交通安全	萱野に登っていく道。途中まで町道だがなんとか拡張できるか。去年も石が落ちていた。 →拡張するのは現実的にむずかしい。	建設課 産業振興課	回答済	
140	福与区	人口・移住定住	何地区か回ったと思うが、少子化に対しての話を聞くと将来が心配な部分もあるが、得策はあるか。結婚もなかなかしてくれないし、若い女性もいない。いれどこかに行ってしまう。現状は田中城に来ていただいて何とかなっている。田中城の子どもたちが育つと分校のようになる。10年後が不安。木下のバイパス付近の子どもが南小へ来る等の考えはあるか。 →学区の変更はいずれあると思う。規模の小さな学校で育てたいという親御さんもいるので現段階では言えないが、いずれそういう議論はでてくると思う。去年の出生状況だと1クラス10人以下。6年後には1年生が8人。西小も東小も同様。出生率の低さが去年の一過性であってくれればよいが。田中城の子どもたちが高校に行くと、今の山口のような状況になり厳しい状況になる。	企画振興課 魅力発信室 学校教育課	回答済	
141	福与区	道路・交通安全	交通安全教育。子どもが少ないので、自分で身を守る教育は大事。子どもたちがこの町に帰ってきたいと思える教育はしているか。 →親御さんが、子どもたちに帰ってこなくて良いと言っているという話も聞く。ふるさと教育を浸透させていかなければならない。	学校教育課	回答済	
142	福与区	教育	小学生からみんなで、いろいろな行事に参加し、そこで学んでいく。それを次の子どもたちに伝えていく。去年から全部が変わってしまい行事ができない。福与の良いところはみんなで子どもたちを育てているところ。家にいると地域のふれあいが無い。駅伝の練習もみんなでやる。小さいときに地域に関わると将来、思い出し帰ってくるきっかけになるかもしれない。一緒に私たちが学び、子どもたちも学ぶ。地道につくっていくしかない。コロナの終息が見えてきたらこの辺でもやっていきたい。 お年寄りも家に入りっぱなしで人と人の行き来がない。今年ウォーキングコースをつくった。1人で歩いてもいいが、2人、3人集まって歩いて話して、コースを歩き終わって、公民館を開放してここでお茶を飲む。	文化スポーツ課	回答済	
143	福与区	人口・移住定住	福与は観光資源にも恵まれている。東山の歴史の道、萱野高原、風光明媚以外のところでも環境面が整っている。こんな環境はそうはない。誘致等考えるときがあれば福与へぜひ誘致してもらいたい。	企画振興課 魅力発信室	回答済	
144	長岡区	産業	・人口増加につながる→工業団地化はあるか？中堅以上が2社以上くるといい。 →景気状況からみると、都市部からこちらには難しい、町が紹介する土地がなくなっている、まちが造成して売っていく状況ではない、不動産、銀行、建設会社と連携しながらやるしかない。積極的にやろうという状況ではある。浸水想定区域には企業が来なくなった。場所が限定されてきている。災害が収まれば、、、 町内企業も川沿いは上に上がりたいと言っているところもある、出て行ってしまう可能性もある。春日街道、広域農道のあたりに、手を入れたい。南原工業団地の中に残置が残っていたがほぼ売られている、次の所を、来年度明確化していきたい。 世の中、テレワークといているが、コロナが収まった場合に続いていくのか、情報を取りながらできることはしていきたい。将来的な固定資産税や雇用も含めて	商工観光推進室	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
145	長岡区	振興計画	<p>・人口推計について、北小河内が意外と多くなっている。中村地区の分譲等小さな分譲が効いているんじゃないか。そういうの（小さい分譲）をやっていかないとダメなんじゃないか。空き家を売るとかではなく。 →一番の課題は、子供の数が急激に減っている、理由はわからない。中身を見ると東みのわ区で9人ほど、少子化対策として出生を増やさなければいけない、新規、Uターン、結婚を増やす。今の住宅施策でいいのか検討。誘導策として周辺地域の誘導をするのか。東箕輪もこの状況は問題、下水が入っていない、農振外れていないところもある、そこを整備。 もう一つ、各区の受け入れ態勢、区も選んでいただかないといけない、区、常会の受け入れも考えていただきたい。加入金等、各区によって大きく違う。若い人は選ぶ基準になっている。 南小、東小、深刻な問題。今年はいくらかは戻らと思うが以前には戻らない。</p>	企画振興課	回答済	
146	長岡区	行政一般	<p>・下水道が長岡の中でも、県道（諏訪）のところにもなく、合併浄化槽、水道も入ってない。真ん中に土地はあるが入っていく道が狭い。個人の力では難しい、下水道整備などそういうところを拾い上げてみてほしい。 →何か考えなければいけないと承知はしている。普通は補助があるが、今はない、町の単費でやらないといけない、下水道料金で回収が考えられれば、大きい範囲で開発を考えていける。県道に入っていると難しいか。 ・昔は全部畑だった、南小河内の方の土地が多い、手放したり、親からもらったりで、住宅が増えている、昔は一軒もなかった →不動産会社が目鼻をつけて開発してくれれば、1軒1軒ごとに下水道等繋げていくのは大変、ある程度区画になれば。</p>	水道課	回答済	
147	長岡区	道路・交通安全	<p>・区内の畑を開発して、家ができた、町道との間の横線、私道（個人の権利で道）を作っているが、沿線の方から、個人的に税金を払って道にしている、他の人も使っていて、町道に格上げしてくれないかとの意見がある、条件等あるのか。土地を提供してもいいから町道化してほしい。舗装化されている、宅地化した業者がやった。3軒家がある。 →4メートル以上、場所を教えてください、建設管理係と話を。税は減免になる可能性もある。ただ、誰でも使える道路になる。建設、税務に確認する。</p>	税務課 建設課	未回答	<p>企画振興から、建設課、税務課には箇所を含めて内容を伝達済み。 後日、課税状況等を含めて返答する。 税務課：現在の状況は、公衆用道路/非課税として課税している。 税務課：現在の状況は、公衆用道路/非課税として課税している。 建設課：町道認定基準の主なものは下記のとおり。 ①道路幅員 4.0m以上 ②構造が法令等に合致し、起終点が認定道路に接続しており、路地状道路でないこと ③土地境界等が明確であり、所有権移転登記が可能であること ④無償で町に寄付ができること など</p>
148	長岡区	行政一般	<p>・千曲市で競輪場外車券場ができた、ある程度の雇用、税収は見込まれると思うが、箕輪、長岡にできたら嫌だなと思う。町長はどう考えるか。 →遊休の建物等あり、地域の皆さんの意見でできた、個人としてあえて町として要請していく気はない。すべてダメという問題ではないが町としては賛同できない。</p>	企画振興課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
149	長岡区	地域の繋がり・常会加入	<p>・山、水管理が大変、高齢化率も高く、今までは賦役でやってきた、どうやっていくか、危険も伴う、高齢化もある、管理費として区民からお金をいただくとしているが、かなりのお金がかかる。そういった部分について、町として全体的な維持のために森林税みたいなものを活用できないのか。作業道の維持管理等、主な取り組みとして長岡区として掲げてあるが、困難になってきている。先ほどの話、区に入りやすいという話が合ったが、水は売りだが、区費、常会費が例外的になっている。</p> <p>区としても予算の中で回している、今の区への町からの補助金、もう少し違う形でこういう事業に使えないか、ご検討いただけるのか。お願いしたい。</p> <p>→山、水に係る経費は人件費が多いと思う、そこに補助金を工面というのはあまり進めていない。維持管理の物品となれば別だが、人の手当までは考えていないというのが実態。</p> <p>山については基本的には財産区なので区全体が管理をしている。財産区方式をどうしていくのか、合併時本来町有になるところを区がお持ちいただいたところ、当時区が財産として保有、今になって大変になっている。</p> <p>山に関わらない人も多くなっている。今の状況を見てもう少しは我慢できると思うが、10年たつと担い手がいなくなると思う、町での支援を考えていかなきゃいけないとも思うが、なんとかお願いしたい。</p> <p>・財産区について今後どうしていくかも問題になってくると思う、今すぐにとはいかないと思うが、振興計画等で取り組んでいっていただければ。</p> <p>→森林譲与税、補助事業が入ってくると思う、今回描き切れるかわからないが考えさせてください。</p>	総務課 企画振興課	回答済	
150	長岡区	観光	<p>・もみじ湖の紅葉まつり、みのわ新聞10月3日、じゃらんで2年連続1位、昨年度68,000人の来場、今年はもっと入るのではないかと思う。宣言解除に伴い、東京や名古屋からも多いのでは、警備員8人と書いてあるが、区内も車が沢山通ると思う、区内にも配置が必要では？</p> <p>→末広～竹の尾までを円滑に、竹の尾から神社をうまく誘導。</p> <p>川の上の一番渋滞するところをどうするかがメイン、それを考えて配置している。区内は昨年多かったか？</p> <p>・キャンプ場の人も多い、キャンプ場の方への誘導も</p> <p>→生活道路なので一通にはできないが、誘導するしかない。</p> <p>・十沢の坂の上のところだけ誘導すればいい、ナビがそっちを誘導する。禁止標識があっても入ってくる。高遠の方へ抜けてもらえれば。</p> <p>・もみじ湖の橋までの間はせまい、上は広いが。（日影入線）広げる予定はない？</p> <p>→ないと思う。町ではない。伊那建設事務所に言わせると、大変なのはわかるが、基本的に末広までだし、車が行くのが1カ月くらい、そこに金をかけるのが大切か？</p> <p>・観光地と言っても色々作れるところではない？水源としての機能。</p> <p>→そう</p> <p>・キャンプ場は町にお金は落ちてる（無料）</p> <p>→お金を取るにはそれなりに整備をしなければいけない</p>	商工観光推進室	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
151	長岡区	観光	<ul style="list-style-type: none"> ・もみじ湖の観光の将来、今のままの導線では、人気になればなるほどどんどん問題が出て来ると思う。画期的な導線の案として、末広あたりからトンネルを開けてしまえばいいと思う、検討する余地はあるのでは、夢物語ではあるが、導線的には。→もみじ湖を最終的にどうしていったらいいのか、俗にいう観光地にしなくてもいいと思うが。もみじもそろそろ入れ替えの時期、それもやっけていかなければ。ダム下の公園を今のままにするのか、通年で使える場所にするのか検討も。基本的にはもみじ湖周辺は今のままでいいと思う。 ・そう思う ・モータープールを作ってシャトルがいいのでは、長い期間ではない。1カ月程度。道路を広げるといっても山を広げるのは無理。高遠の桜のような感じで。100円聴取など。 →内部でも色々意見がある。上に行き綺麗だなどで帰ってくるだけではだめ、周遊、お茶飲めるような価値を付けないとあまり意味がない、付加価値付けを考えている ・一の沢の公園、赤そばの場所を芝生化して人が集まれるようなところにすればいいと思う、もったいない赤そばでは。 ・今は雑草 	商工観光推進室 建設課	回答済	
152	長岡区	道路・交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ・県道歩道現地視察感謝、今年測量着手していただけるとのことだが、これから先何年でやってもらえるのか、今年測量、来年用地設計まで？ →用地までは難しい、区の皆さんとも相談して、北側からか南側からかなど検討。県単交通安全対策が一番お金がつかない、 ・5年くらいで出来ないか →住宅の了解が得られれば、地形もよく早く進むと思う。要望はする、協力をお願いする。 	建設課	回答済	
153	長岡区	行政一般	<ul style="list-style-type: none"> ・町のHPに区が使わせてもらえるところはあるか？区の宣伝スペースとか各区で単独で作るのではなく、町のHPの一角で使えれば、各区も使えるのでは。自前で作るの難しい。 →検討してみる。面白い、出来そう。 	総務課 企画振興課	未回答	企画振興課から他自治体のHP活用状況などを調査し検討します。
154	長岡区	行政一般	<ul style="list-style-type: none"> ・HPで気象情報があるが、有効に使えている。見たいときに繋がりにくくなる、大雨時等。サーバ改良等でどうにか出来ないか、常日頃は大丈夫だが、アクセス数が多いとダメなのか？ →確認してみる。 	総務課	未回答	<p>繋がりにくくなる、または繋がらなくなる理由はいくつか挙げられ、主な理由は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①気象観測装置と役場間のネットワークが切れてしまう ②役場とプロバイダ間のネットワークが切れてしまう。 ③アクセスが集中する <p>8月の大雨の際は②となり、辰野町～塩尻間で光ケーブルが切断し数日間アクセスができない状態となりました。</p> <p>今後予備の回線を引くことを検討してはいますが、物理的にケーブルが切れてしまうことに関しては現時点では打つ手はありません。</p> <p>また、特定箇所のデータが反映していない場合は観測装置の落ち葉の詰まり等が考えられますので装置の定期的な点検をしてまいります。</p>

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
155	南小河内区	人口・移住定住	<p>南小河内も少子高齢化社会へ対応した将来像にしていかなければならない。どういった切り口で見ていくか。住宅地を見たときに、ボツンと隙間に一軒家になっており、広がりがない。他の地籍のように入ってこない。南小河内に住んでみたいと思う施策が必要。</p> <p>農業はほとんどが兼業農家。農業人口も増えない。</p> <p>工場、企業が少ない。工場の誘致ができると人口増につながるのでは。</p> <p>アパート、マンションが立地されない。</p> <p>子育てという視点では、未満児から小学校まで無料にしてみたら。</p> <p>年寄りにはのんびりしていて良い地域。</p> <p>便利さからいうと、便利ではない地域。</p> <p>→去年、生まれた子供の数が少なかった。例年180～190人子どもが生まれていたが、去年は大幅に減った。また、南小学校区8人、東小学校区10人、西小学校区9人。先ほど説明があった2040年の年少人口46人を学年に換算すると1学年3人ということ。南小河内で東小学校に通う子どもが3人という大変な状況になる。来年になって多少増えるという気持ちは持っているが、非常に厳しい状況。</p> <p>住宅地、産業、子育て、高齢者とどういったところで引き付けるものが必要であるとする。南小河内は住宅地をつくるのに非常に難しい地域。下段は天竜川がありむずかしい。北小河内も同様だが、長岡を含めて東小区は厳しい。移住も考えていきたいと思う。農振の問題もクリアしていかなければならないが、いい案があれば教えていただければありがたい。</p> <p>・人口の問題は難しい。若い人に魅力がない地域。</p> <p>東部診療所、いい企画で期待している。企画とともに、ここで住みたい、地元に住めるようなアプローチをしていく必要がある。都会から見るとあこがれる場所。丁寧に施策を進めていくことが大事。多様な世代がなんかやれるような雰囲気づくりが必要。やり方の知恵を出さなければいけない。</p> <p>町全体でも後期高齢者が増えている。前期高齢者は仕事をしている。後期高齢者もがんばらないといけない。健康づくりに力をいれる必要がある。予防のための活動は幾つも行っているが、継続していると違う。継続性の重要さを感じてもらいたい。継続は難しく、だんだん減っていく。後期高齢者の健康づくりに注目してもらいたい。伊那市は健康づくりに力をいれている。いきいき100歳体操もよいが、若い世代が健康に留意するようなことを日常に取り入れてもらいたい。</p> <p>南小河内は生産年齢人口が極端に減る。結婚しない人、子どもがいない人、独身が多い。なんとかしていかなければいけない。若い人たちが、将来どうなるかを描いてもらいたい。充実した人生を送ってもらいたい。この地区は農業をやっている人もいて比較的元気な男性が多い。女性の方が健康に留意している傾向にある。</p> <p>→若い世代のターゲットは何歳くらいか。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
156	南小河内区	健康・医療	<p>40代から年代に合わせて健康に留意する。50歳を過ぎたら無茶できない。自分はその頃からできることを取り組んでいる。自分の行動次第でできる。そういう意識で取り組んで継続してほしい。それぞれの年代で健康の意識を持ってほしい。</p> <p>→健康条例をつくったが、コロナになってしまい、進められないが、今後進めていきたい。</p> <p>結婚については、行政としてもやっていかなければならないと思う。</p>	健康推進課	回答済	
157	南小河内区	人口・移住定住	<p>人口減は難しく、いろいろなことをやらなければならない。暮らしやすい魅力ある町にしなければならない。</p> <p>旧おごち保育園に公園を作っていただきたい。散歩、ウォーキング、サイクリング、子育ての人たちの憩いの場となる。近くに公園があることは大切だと思う。東部地区には大きな公園がない。理想は西部に1か所、天竜公園、東部の町で3か所あれば良いと思う。東箕輪保育園のお散歩コース、体験住宅もあるので、そういった人たちが散歩できる場所があれば住民満足度もあがるし、住みたい人も増えるのではないかな。荒神山のような滑り台等があれば、長い目で見た場合、移住したい人も増えるのでは。人口は減るがリニアが通り、飯田に駅ができれば、都会の人のセカンドハウスを建てる可能性もでてくる。その時にこの辺の価値を上げていくことが大事。長い目で見ていただきたい。</p> <p>→おごち保育園の活用方策が無く困っている。公園という案もあった。公園は東箕輪にないのか。</p> <p>・公園は無いが、全部が公園みたいなもの。箱ものについても以前に議論した。費用対効果を考えて、建てたはいいが使用頻度が少なくはだめ。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	<p>企画振興課から町では、若者の定義を39歳までとし、若者施策に取り組んでいます。</p> <p>若者に、自分の将来を描いてもらうきっかけとしてライフプランを考えるセミナーを実施しています。</p> <p>高校生には、進学や就職等のキャリアプランと併せ、結婚の時期、子どもを持ちたい時期などを考えてもらい、社会人の方には、将来どうありたいか、家庭はいつまでに持ちたいかなど考える機会を提供しています。</p>

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
158	南小河内区	人口・移住定住	<p>南小河内に移住した。自然に囲まれた田舎暮らしがしくて箕輪町に移住した。名古屋は自治会費3000円だった。地区によって違うと思うが区費34,000円に驚いた。いろいろな関係が作れるならと思って、分館長や長寿クラブ、区会等をやっている。地区もわかるようになってきた。分館長の時には、こちら辺の魅力発見のパンフレットをつくった。図書館や博物館で調べた。外から来た人にとっては魅力のある場所だ。おさんやり、石像、お寺もあり、魅力が多い。周りの人から何できた？と言われた。みんなが魅力をもって誘えるような意識を持てば発展する。</p> <p>町でも長寿クラブに参加するメリットがあると良い。</p> <p>アフターコロナ、SDGs、持続可能な農業をどのようにしていくかというビジョンを考えていくことも大事。</p> <p>夢クラブでは無農薬の野菜をやってきた。お祭りは若い人に受け継いで、ワインブドウは細々とやっている。去年はブドウがダメだった。</p> <p>農業に携わって思うが、将来の展望が作りにくい。持続可能な農業という面で、無農薬、有機栽培など。協力隊、長岡のルーカスさん、いい人が来て上げられるといいと思う。</p> <p>箕輪新聞でSDGsを見たら農業2件、工業で4件。一人ひとりが取り組めることをやっていくことが大事。</p> <p>名古屋からこちらへ来て、図書館について思うことがある。新刊は魅力的な本が多い。図書館60周年記念の講演会で、「図書館は人が集まっているいろいろなものをつくっていく場」と話もあったが、小布施、木曾、塩尻のような図書館ができたらいと思う。図書館を活かして人が集まれる場をつくれば良いと思う。</p> <p>→農業は大きな問題。特に専業農家が極端に少なくなっている。家族型の農業を維持していくか検討を行っていくことが必要。</p> <p>図書館に人も集まることも必要。耐震性の確保に力点を置いている。来年は福祉センターの代替施設の建設を予定、その後、郷土博物館、町民体育館、武道館、そのあと図書館。なかなか手が回らず申し訳ない。</p> <p>空き家が17戸くらいある。使えない空き家もあるが、使える空き家もある。移住したい人の一番の問題は住宅。若い人たちは希望を持って移住してくる。はじめは賃貸等で使っていただけのようにしたいが、なかなか良い中古物件がなくて困っている。</p> <p>SDGsと農業は大事な問題。2050年までにゼロカーボンも目標としている。有機農業の面積を増やすことによって、脱炭素、温暖化に貢献できる。専業農家は数が少ないが、箕輪町の農業は兼業で支えられてきた。定年退職後、農業に携わられている方もいる。多様な方に農業に関わってもらうことが重要であると思う。産業としての農業は維持していくのが難しい。農ある暮らしを維持していく。箕輪はコンパクトな町。今までは農水省も大規模化を推奨していたが、近年、半農半Xなどを農水省が取り組みはじめている。時代が変わってきている。直売所に出荷できるような高齢者を増やし、農地、産業、地域を守っていきたい。農業センサスによると販売農家が2割以上減になると思う。そこをどう食い止めるか。定年後も含めてどのように関わっていくか、早い段階から兼業も含めて農業に関わっていく必要がある。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
159	南小河内区	人口・移住定住	<p>箕輪町は「ほどほどの田舎暮らし」でよいところ。しかし、50代くらいになってくるとエネルギーなところがなくなり、若い人の感覚が分からなくなってくる。空き家があっても若い世代が来れるような情報発信は難しいと感じる。高齢者に優しい地区、健康づくり、今ある道を少し整備するとか、木や草で歩けないとか。ある程度、年配の人が魅力を感じている場所だと思うので、そういう視点で来てもらえる場所になるとよいのでは。結果として、南小河内に訪れた人の親戚や友人が、ここが良いと思ってもらえる場所になると良い。長い目で見て、上伊那周辺が良いと思ってもらえるような場所にしないといけない。</p> <p>→高齢者に特別やさしい地区というのも良い。</p> <p>・娯楽施設もそんなにない。この辺だと町外の娯楽施設に人が集まる。高齢者等ある程度の年代の人が魅力と感じてもらえると思う。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
160	南小河内区	産業	<p>箕輪町に良い企業を誘致してきてもらって、働く場所を作ってもらいたい。</p> <p>一家がいなくなったあと誰がくるのかという家が増えてくる。地域として見ていかなければならない。独立して未来に続く家にするのも方法。結婚のあっせんもしていかなければならない時代になっている。昔よりも選択が少なくなっている。働く場所と環境の良い地域があればよい。安心していられる環境を作っていってもらえれば。</p>	商工観光推進室	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
161	南小河内区	人口・移住定住	<p>20代～50代まで海外にいた。帰ってきて思うことは、昭和のまま。これからは、選択と集中が大事。今のままでは役の数を見てもやるが多すぎる。時代も変わって、若い人たちは企業で仕事をするだけでも目一杯。</p> <p>→ある程度の年齢が来ている方は住みやすいと思っている。しかし親が帰って来なくてよいと言っている。上伊那全体がそういう雰囲気。働く場所が盛んな地域は長野県下でも少ないのでUターンしてほしい。Uターン、移住を進める上で特に女性が帰ってこないのが現状。</p> <p>みのちゃんバスの運行時間は課題。デマンドがはじまる段階で、子どもたちの動きを良くしなければいけない。今のバス路線だと難しい状況だが、教育委員会と検討していきたい。本当は歩いてほしいが、安全性という問題もある。</p> <p>選択と集中。どの分野も人口が減るということは税収も減るということ。選択と集中は必要。南小河内の人口が減っても道路は減らない。そういったところを見極めながら考えていかなければならない。南小河内独自の課題、町全体の課題もある。振興計画に反映できるものは掲載していきたい。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
162	北小河内区	振興計画	<p>第5次振興計画全体について質問。第5次振興計画策定当時、具体的に会議に参加したわけではないが、みのわ未来委員会とともに計画した第5次振興計画は、完成度が非常に高い。みのわ未来委員会の任期が3年と書いてある。みのわ未来委員会に非常に期待している。繰り返し、大事な時期にみのわ未来委員会のメンバーが集まって検証や足りないことを見ていくといった位置づけになると思う。そこでレビューを受けることになっており、この冊子では、年度ごとに内部評価と外部評価をしていると記載されており、最終的には議会で確認している。そういう情報が一般公開でどうなっているか。区政とのやりとりの中でキーになってくるので、実態を教えてください。</p> <p>第5次振興計画、いろいろ読んでいく中で重点プロジェクトという位置づけがある。みんなでやること、個人でやること書いてある。個人のところは何をしなければいけないのかわかりやすい。みんなでやるところの部分がぼけているように思う。もう少し詰めていかないと、10年経ったら結果論になってしまう可能性もある。マトリックス、テーマごとに主体となる部分を明確にし、そこを中心に周囲を巻き込む。母体となる役場のご意見を伺いたい。</p> <p>→第5次振興計画、平成27年に策定した。当時の浦野会長、有賀副会長を中心に19名で組織した。専門部会も専門性の高い皆さんにご協力いただき、全体的な取り組みの方向性を示すなかで具体的なものを見えるつもりで作った。みのわ未来委員会の任期は3年となっており現在も続いている。現在の作業で一番大事なものは検証作業。満足度調査の結果等を踏まえ、住民感情から成果を検証しており、毎年予算の時期が終了する段階で実施している。後期計画の作業でも懇談会を実施し、みのわ未来委員会でも議論を重ねていきたい。第5次振興計画の中で17の重点プロジェクトを掲げており、個別というよりは役場全体を見据えてやらないとできないものを17項目取り上げている。みんなでやる部分については、行政が主体となり、みなさんのお力を借りて取り組む項目だが、5年経つと成果が表れているところと効果が表れていないところがある。新しい項目が世の中にいっぱいできており、CO2の削減、ジェンダーレス、SDGs、DXなど、どういう形で取り入れるかこれから議論していきたい。情報の公開については、ごもっともで見える形にしていきたい。HPでは記載しているが、そこまでたどり着かないと見れない。例年やっているアンケートも、どんな形で行政が取り組んできたかわからない。みなさんのご意見をどういう形で行政として受け止めたかを見えるようにしていきたい。</p>	企画振興課	回答済	
163	北小河内区	健康・医療	<p>コロナワクチン予防接種の箕輪町のやりかた、非常にうまくいっていると思う。高齢者にアンケートを実施し、チケットとともに決め打ちで日時を決める。高齢者が直接予約の電話をいれることが少なかったと聞く。受け付ける人も素人が受けるわけにはいかない。オンラインで予約システムと繋がらないといけない。箕輪町はうまいやり方を考えたと思う。ワクチンの進め方は国が決めたのか。リーダーシップの取り方が箕輪町にあったと思う。どうしてうまくいったのかを聞かせていただけたら。</p> <p>→ありがとうございます。町とすればできるだけスムーズにということでは考えていた。国からの通知が2月。2月まではいろいろ悩んだ。悩みに悩んだ末、そういう結論に至った。当時、副作用、副反応が予想できなかったこともあり、町内のクリニックの先生も非常に慎重だった。基本的にはかかりつけ医のみなさんに努力していただく。そうでないみなさんには全体接種という形をとった。</p> <p>その中で意向調査をした。200人ほど意向に沿えない人もいたが、大きくは意向調査に沿った形で行えた。それを若いみなさんにやれるかという、非常に混乱を招く恐れがあるためネット方式に変えた。現在は、ほとんどネットでやっていただいている。好意的に受け止めていただけてありがたい。</p>	健康推進課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
164	北小河南区	消防・防災	<p>みのわメイト、都合のよいアプリを配信していただけて助かっている。みのわメイトが始まってから、いろいろな情報が頻繁にくるようになった。最近では、大雨の時の釜口水門の放流等の情報もあり、自宅が天竜川沿いで役にたっている。最近、おかしいと思ったのが、住んでいる場所のせいかもしれないが、住んでないのに大雨注意報がでる。細かな情報なので難しいと思う。地域によって箕輪町は以外に広く天気が違うこともある。自分の出身は下諏訪であり、天気が近い。箕輪は天気が地域によって違う。冬は諏訪より1、2度あったかくて過ごしやすい。ピンポイント予報をしていただくとありがたい。</p> <p>→北小河南区が降っていても福与が降らないということもよくある。土砂災害警報はメッシュになっており、そういった対応もできるが、雨は気象庁が市町村単位でだしてくる。そういうことが可能か確認する。</p> <p>みのわメイトは6,600人が登録。防災無線の聞こえない方を基本にしなが高齢者にも使ってほしいと思っている。長寿クラブにも使っていただきたい。情報の出し方、入れ方の工夫の余地はあると思うができる限り情報は出していきたい。スマホの所有率は上がっているが、防災無線の聞こえない方もいるので民生委員を通じて調査している。音声告知放送の配布も行っている。音声告知放送の配布も行っている。音声告知放送の配布も行っている。音声告知放送の配布も行っている。</p>	総務課	未回答	<p>防災・SC推進室から 気象に関する注意報等は、基本市町村単位で発表されるものなので、町内地区毎での発表は不可能ですが、降雨等の予想については、気象庁等のホームページで概ね地区毎で確認できますので、各自で気象情報等のご確認をお願いいたします。</p>
165	北小河南区	振興計画	<p>第3次振興計画から携わっている中で資料の中から質問。北小河南区の人口推計についてお聞きしたい。人口推計のデータがどういう形ででたか、なぜこうなったか。この場合、どういう結果になるかという予想について教えていただきたい。</p> <p>→データとして処理するとこういう形になる。東箕輪全体の子どもの出生数3区で8人か9人、6年後の小学校は8人か9人ということになる。2クラスあった世代もあると思うが今は少なくなっている。</p> <p>まず、人口推計の元データは町の人口ビジョンからであり、町の総合戦略の見直しと併せて行っている。人口ビジョンのデータは国土技術政策総合研究所で出している予測ツールを使用している。そこに振興計画に掲げている合計特殊出生率、2015年に1.53、2020年1.65、それを1.8にしたいというチャレンジ目標を加えている。また、1年間で50人、10年間で500人、人口が増加したらどうなるかを入れている。元データは国交省の数字を使っている。北小河南区の人口増は、宅地造成により当時人口が増えたトレンドが反映されている。一番のものは増えた時のトレンドを使っているため、このような結果になっている。</p> <p>・自分としても不思議な感じがしている。修正した値を区に示してもらいたい。</p> <p>→考え直す。</p>	企画振興課	未回答	<p>企画振興課から 現在の人口推計は、第5次振興計画の当初推計を基に、2020年3月策定の「人口ビジョン」を加味し推計しているものになります。今の実情と乖離し、人口推計の基準年度により、推計値も異なることは確かです。しかし経年変化の比較等には、一定の「統一」した「基準値」は必要となります。</p> <p>また、町の各種計画での人口推計が異なると様々な面で問題（住民などへの周知面）もあるため、直近で推計している「人口ビジョン」の人口推計を「基準」として、各区の人口推計もあわせて統一させていただきたいと思っております。</p>
166	北小河南区	振興計画	<p>令和2年度住民満足度調査結果、去年も満足度が高かった。20歳以上の1,000人を対象としているが、実際にアンケートを書いている人は、若い人に出しても年寄りが回答している可能性がある。若い人の回答に町の中の楽しみがないと書いてある。経済的なこともあると思う。箕輪進修高等学校の生徒たちはよく動いている。若者自体が動けるようなアンケートの仕方をしてもらいたい。</p> <p>区の将来像、課題の中の災害対策、防災体制、整備促進は一体。竹の腰公園が災害にあっていて、その部分を取り入れてやっている。町としてもぜひ協力をお願いしたい。</p> <p>→満足度調査の数値の問題について、持ち帰って考える。若い人がどんな考え方をするかというアンケート結果だが、若い人は現状肯定派が多い。全体とするとあまり不満足ということはでてこない。気にしなければならないのは30代、40代、この世代が行政への意見を持っている方が多くいる。30代40代の考え方が大事。若い人は留まってほしいし、Uターンしてほしいと考えている。</p>	企画振興課	回答済	

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
167	北小河内区	公園	<p>竹の腰公園は、町全体として考えてほしいということでしょうか</p> <p>・区としては町でお願いしたい。登記も町の所有で原野のまま。原野ではない形でもやってほしい。駐車場やマレットゴルフ場の一部を買い上げるという話もあったがそれも消えた。作ったときの覚書もあるので検討してほしい。維持管理を区がしていくということも含めてお願いしたい。</p> <p>→竹の腰公園ができた経過は知っている。受益者は北小河内の区民のみなさんが主だと思う。町が応援しないというわけではない。ただ、受益者が限定されているところから、マレット、公園、その下の道路についても方向性をだしていただいた方がよいと思う。</p> <p>・当時、竹の腰公園の管理は区で主になってやっていた。ある程度、町の公園にできないかということがあったが、町に持ち込んだが、けられた。原野から変えたという話を聞いていいないのでそのままだと思う。</p> <p>→調べます。</p>	企画振興課	未回答	<p>企画振興課から竹の腰公園整備の経緯については、懇談会時に町長からお話したとおりです。砂防堰堤及び遊水路部分は、砂防指定地、河川用地として国土交通省用地となっており、公園部分については町有地となっています。ご指摘のとおり町所有の一部公園用地（マレットゴルフ場）の登記地目は、原野ではないのですが、「畑」として登録されている状況です。今後、地目変更手続きについては検討します。</p> <p>なお、公園管理という面では、受益範囲が北小河内区民の皆様だと考えますので、他の区と同様、地元区でご対応いただければと思います。</p>
168	北小河内区	人口・移住定住	<p>母親としての意見。息子が結婚して家を建てる。どこに建てたら一番得かを調べていた。いろいろ見て箕輪町の松島にした。結婚して家を建てる補助金がでる。うちはちょうど外れたが令和3年の1月から1年間あると聞いた。補助金で電化製品を買ったりしたが、土地を探し、住む場所を探すなかで必要だと感じた。町内だけではなく、いろいろなところに発信した方がよい。</p> <p>寂しいと思ったことは、保育士が、以前に運動あそびや英語あそびをやっていたが、今やっていないこと。今は山遊びをやっている。小学校もはじまってやっている。ちょっとの間になくなって寂しい。</p> <p>若い人が魅力を感じるいい所にお金を使っていたら、若者が箕輪にこれるような補助金を作ってもらいたい。</p> <p>→住宅の建設にかかる補助金について、当町は充実していると思う。具体的には建築屋さん、不動産屋さんが折衝している。できるだけ若者に周知できるようにしたい。補助金がストレートに場所の決定につながるわけではないが、Uターン、住宅分離にも箕輪に住むきっかけになればと思う。</p> <p>運動あそび、英語あそびについて、現場の中で周知されていないかもしれないが、運動あそび、英語遊びは縮小の傾向。運動あそびはできたが現在の子どもの運動能力が落ちている。室内運動はできるようになったが運動能力が落ち、外遊びをしなくなった。運動あそびが、本当の運動能力を醸成している状況ではないと判断した。方向性としてはゼロにはしないが転換しなければならない。英語あそびも同様に小学校の学習指導要領に英語が入ってきていて、どこでもやるようになってきた。コミュニケーション能力をつくることはできると思うが、英語そのもののプラスはほとんどない。ここについては、議論させてもらっている。小学校の中でどこまでやったらよいか。保育園の中でカリキュラムをいれると混乱する状況になる。私としては子どもたちが自由に飛んだり跳ねたりしてほしい。そういう議論もあるので検討させてほしい。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	
169	北小河内区	道路・交通安全	<p>東西線の信号機の渋滞解消。伊北インター周辺の渋滞が、春日街道の延伸により、どのように解消され、東西線についてどのようなになっているか現状を教えてください。</p> <p>→実感として渋滞が緩和されたということはないか。東西線については秋に県が交通量調査を行う。どんな数値がでるか。また、最近オリパスが時差出勤をしている関係で少し緩和されている気がする。何れにしても千葉の事故があったことを受けると、安全性の検討は必要になる。信号機の時差、拡幅について、今週、伊那建の所長にも確認していただく。これから、竜東線の樋口が通行止めになるので心配している。</p>	建設課	未回答	<p>建設課から県の交通量調査の結果を待ち対応を検討します。</p>

令和3年度 まちづくり地区懇談会 質疑応答及び追加回答事項

NO	区名	分野	懇談会での質疑内容・応答	担当課	懇談会での回答の有無	「未回答」・「その他」の場合の回答及び対応策、「 <u>回答済</u> 」に関する追加回答事項などを記載
170	北小河内区	人口・移住定住	<p>時代の流れで段階の世代の皆さんがお年を召されてきた。区を引っ張ってきたのは、その皆さん。いろいろな面で支障がでてくるのではないかと。やる気もあって人数もいた。北小河内も区政の役員もミスマッチのレベルになってきている。区で検討しているが、箕輪町15区あるが、人口の少ない区もある。北小河内も常会で人口の少ないところもある。限界集落のようなところ、区からも発信をしなければならない。近い将来立ちいかなくなる区、常会もでてくる。統合にはパワーもいて、考え方の違う両者が一本でいくのは難しいところもあるが、10年、15年先には予測される。そういうことを考えておられるようでしたら教えてほしい。</p> <p>→箕輪町には限界集落はないと思っている。国の推計値からいくと2040年に18,000人くらい。竜東全部なくなっても足りないくらい人数とすれば減少する。地域がなくなる訳ではないが、地域の単位を見直す議論が何れでてくる。民生委員、消防団、公民館等、なくなるわけではないというところがポイント。5人、6人になるかもしれないが、そこで地域を守っていかなければいけない。地域の寄り合い、支え合いを求めていきたい。次の世代に移って、そんなこといいと思う世代になったときに、大きな問題がでてくる。役員になりたくない、常会に入りたくないという議論がでてきやすい。町と区の仕事の割り振り、区の役員構成、やらないことを決める等、そういうことを考えていかなければいけない。消防がまずでてくる。小学校区のあり方、保育園はわからないが、行政のあり方、区のあり方を考えていく時がくる。区のみなさんの状況を見ながらやっていく。大出区で常会の数を統合した。役員をだせないといった課題がでてきている。区の加入金をとらないなど、今まであったから当然ではなく、見直せるところは見直して行ってほしい。今のままの人口減少が続けばでてくる課題。今は人口を減少させない方向で考えていきたい。</p>	企画振興課 魅力発信室	回答済	

● 懇談会での質疑分野

単位:件

1	道路・交通安全	32
2	消防・防災	30
3	人口・移住定住	27
4	行政一般	12
5	振興計画	9
6	地域の繋がり・常会加入	8
7	空き家	7
8	観光	6
8	林務	6
8	農業	6
9	産業	5
10	ゴミ処理	4
10	福祉	4
10	健康・医療	4
11	公共交通	3
12	その他	2
12	公園	2
13	商業	1
13	教育	1
13	子育て	1
	合計	170